

2024年度
北海道・北東北の縄文遺跡群 経過観察年次報告書

2026(令和8)年3月
縄文遺跡群世界遺産本部

はじめに

目次

経過観察（モニタリング）は、特定の指標に基づき実施される資産の状況観測を指し、資産の保全状況を判定するために重要なものです。経過観察の結果、資産及び緩衝地帯に対する負の影響が確認または予見される場合には、速やかに原因を除去し、または負の影響を軽減させるための対策を立案・実施していくことが必要です。

北海道、青森県、岩手県及び秋田県並びに構成資産を所管する地方公共団体では、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の顕著な普遍的価値を将来にわたって保護・保全していくため、令和元（2019）年12月20日に策定した『北海道・北東北の縄文遺跡群包括的保存管理計画』（以下、「包括的保存管理計画」という）で示した観察指標に基づき、統一的な考え方のもと、資産を構成する17遺跡において経過観察を実施しています。

本報告書は、令和6（2024）年4月1日から令和7（2025）年3月31日にかけて、各構成資産において実施した経過観察の結果を総括した年次報告書です。本報告書では、経過観察指標に基づく観察結果を踏まえ、資産及びその周辺環境の保護・保全の状況、資産の顕著な普遍的価値の伝達に関する状況等について総括します。

- 1 北海道・北東北の縄文遺跡群の基本情報
- 2 経過観察の方針・実施体制
 - 2.1 方針
 - 2.2 実施体制
- 3 経過観察結果
 - 3.1 資産の顕著な普遍的価値と完全性・真実性に関する観察指標
 - 3.2 構成資産の保護・管理に関する観察指標
 - 3.3 資産に影響を与える諸条件に関する観察指標
 - 3.4 資産の顕著な普遍的価値の伝達に関する観察指標
- 4 2024年度の特記事項
- 5 総括

1 北海道・北東北の縄文遺跡群の基本情報

「北海道・北東北の縄文遺跡群」(以下、「本資産」という)を構成する17の構成資産は、日本列島北部の北海道島南西部及び津軽海峡を挟んだ本州島北部に所在する。各構成資産の所在位置は表1-1、図1-1に示すとおりである。

資産総面積： 141.9ha
 緩衝地帯総面積： 984.8ha
 合 計： 1126.7ha

表1-1 構成資産の一覧

No.	構成資産	種別		位置	資産面積 (ha)	緩衝地帯面積 (ha)	所在地 (日本国)
		世界遺産条約上の種別	文化財保護法上の種別				
001	大平山元遺跡	遺跡	史跡	N41° 03' 56" E140° 33' 08"	0.7	49.1	青森県 外ヶ浜町
002	垣ノ島遺跡	遺跡	史跡	N41° 55' 45" E140° 56' 54"	7.6	53.5	北海道 函館市
003	北黄金貝塚	遺跡	史跡	N42° 24' 08" E140° 54' 42"	14.4	32.0	北海道 伊達市
004	田小屋野貝塚	遺跡	史跡	N40° 53' 16" E140° 20' 16"	6.3	261.5 (注1)	青森県 つがる市
005	二ツ森貝塚	遺跡	史跡	N40° 44' 55" E141° 13' 45"	4.3	41.9	青森県 七戸町
006	三内丸山遺跡	遺跡	特別史跡	N40° 48' 37" E140° 41' 56"	23.5	69.7	青森県 青森市
007	大船遺跡	遺跡	史跡	N41° 57' 27" E140° 55' 30"	3.5	18.3	北海道 函館市
008	御所野遺跡	遺跡	史跡	N40° 11' 53" E141° 18' 21"	5.5	65.5	岩手県 一戸町
009	入江貝塚	遺跡	史跡	N42° 32' 34" E140° 46' 31"	2.4	34.0 (注2)	北海道 洞爺湖町
010	小牧野遺跡	遺跡	史跡	N40° 44' 15" E140° 43' 40"	8.8	26.9	青森県 青森市
011	伊勢堂岱遺跡	遺跡	史跡	N40° 12' 11" E140° 20' 48"	15.6	108.8	秋田県 北秋田市
012	大湯環状列石	遺跡	特別史跡	N40° 16' 17" E140° 48' 16"	15.7	37.0	秋田県 鹿角市
013	キウス周堤墓群	遺跡	史跡	N42° 53' 12" E141° 43' 00"	10.9	22.9	北海道 千歳市
014	大森勝山遺跡	遺跡	史跡	N40° 41' 56" E140° 21' 30"	8.5	115.3	青森県 弘前市
015	高砂貝塚	遺跡	史跡	N42° 32' 48" E140° 46' 11"	2.8	34.0 (注2)	北海道 洞爺湖町
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	遺跡	史跡	N40° 53' 02" E140° 20' 12"	10.1	261.5 (注1)	青森県 つがる市
017	是川石器時代遺跡	遺跡	史跡	N40° 28' 25" E141° 29' 27"	1.3	48.4	青森県 八戸市

(注1) 004田小屋野貝塚と016亀ヶ岡石器時代遺跡は近接するため、一体で緩衝地帯を設定している。
 (注2) 009入江貝塚と015高砂貝塚は近接するため、一体で緩衝地帯を設定している。

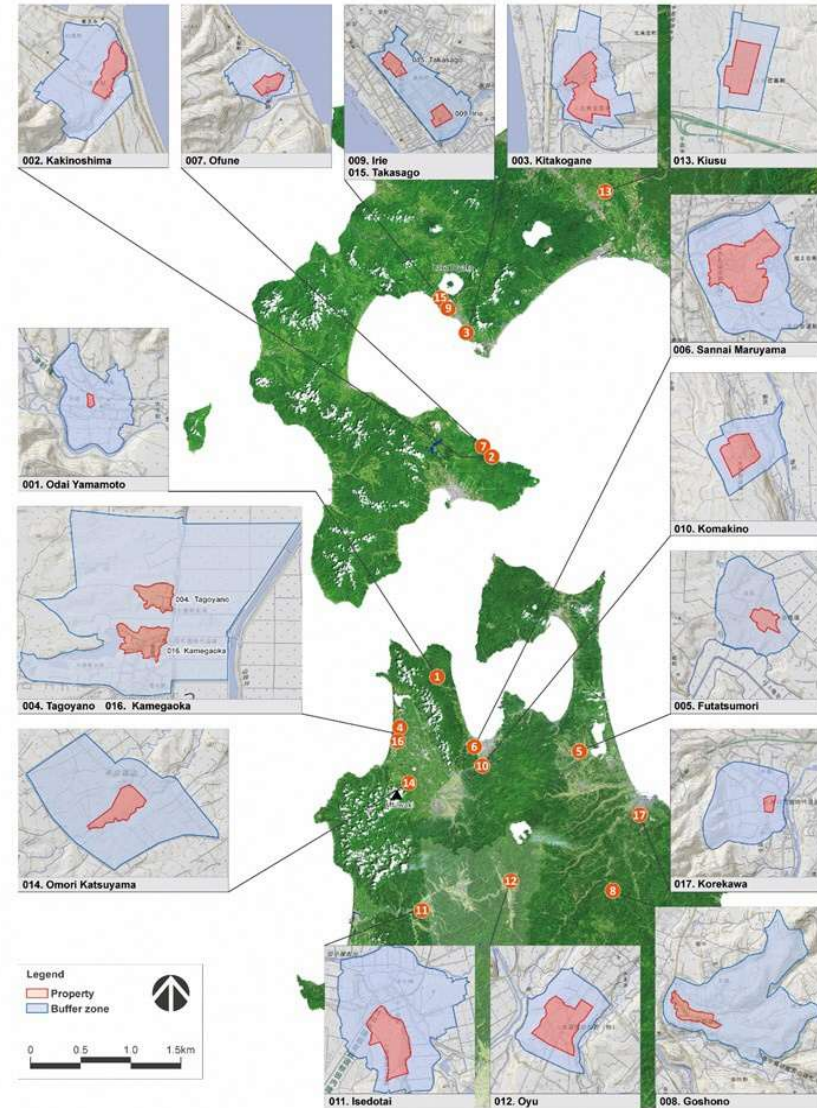


図1-1 本資産を構成する構成資産の位置図

2 経過観察の方針・実施体制

2.1 方針

本資産の顕著な普遍的価値を確実に保護・保全するため、資産及び緩衝地帯に影響を与える諸条件に対して、以下に示す3つの観点に基づいて適切な指標を設定し、定期的かつ体系的な経過観察（モニタリング）を実施する。

- (1) 資産の顕著な普遍的価値と完全性・真実性が維持されているか。
- (2) 資産内、緩衝地帯、その周辺地域における資産に影響を与える諸条件（開発・環境変化・自然災害・観光）が、資産の保全にどのような影響を与えるか／与えたか。
- (3) 構成資産及びその緩衝地帯並びにそれらを取り巻く周辺の広い地域が、相互に呼応しつつ世界遺産としての顕著な普遍的価値に関する知識を伝達する場として適切に機能しているか。

2.2 実施体制

経過観察は文化庁の指導の下、構成資産を所管する地方公共団体が、域内の文化財を所管する北海道、青森県、岩手県及び秋田県と連携しながら実施する（図2-1、表2-1）。

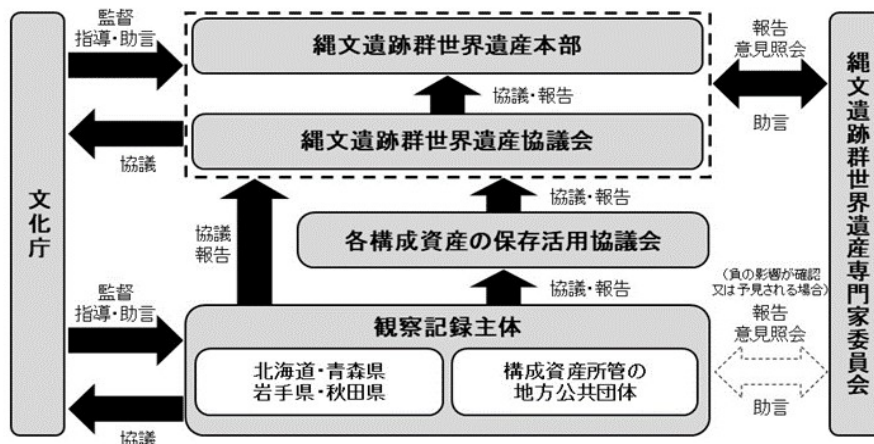


図2-1 経過観察(モニタリング)の実施体制(2024年度)

表2-1 経過観察(モニタリング)の体制

分担	管轄区域	担当組織
担当組織及び担当課	構成資産及び緩衝地帯	組織名及び組織代表者 函館市 市長 千歳市 市長 伊達市 市長 洞爺湖町 町長 青森県 知事 青森市 市長 弘前市 市長 八戸市 市長 つがる市 市長 外ヶ浜町 町長 七戸町 町長 一戸町 町長 鹿角市 市長 北秋田市 市長 担当課及び担当責任者 函館市 教育委員会 生涯学習部 文化財課 課長 千歳市 教育委員会 埋蔵文化財センター センター長 伊達市 教育委員会 生涯学習課 課長 洞爺湖町 教育委員会 社会教育課 課長 青森県 三内丸山遺跡センター 所長 青森市 教育委員会事務局 文化遺産課 課長 弘前市 教育委員会 文化財課 課長 八戸市 埋蔵文化財センター-是川縄文館 副館長 つがる市 教育委員会 文化財課 課長 外ヶ浜町 教育委員会 社会教育課 世界遺産対策室 課長兼室長 七戸町 教育委員会 生涯学習課 課長 一戸町 教育委員会 世界遺産課 課長 鹿角市 教育委員会 大湯ストーンサークル館 館長 北秋田市 観光文化スポーツ部 文化スポーツ課 課長
監督組織	構成資産及び緩衝地帯	組織名称及び組織代表者 文化庁 長官 担当課及び担当責任者 文化資源活用課 課長
指導組織	構成資産及び緩衝地帯	組織名称及び組織代表者 北海道 知事 青森県 知事 岩手県 知事 秋田県 知事 担当課及び担当責任者 北海道 環境生活部文化局 文化振興課 室長 北海道 教育庁 生涯学習推進局 文化財・博物館課 課長 青森県 三内丸山遺跡センター 所長 青森県 教育庁 文化財保護課 課長 岩手県 文化スポーツ部 文化振興課 世界遺産担当課長 岩手県 教育委員会事務局 生涯学習文化財課 文化財課長 秋田県 教育庁 生涯学習課 文化財保護室 室長

3 経過観察結果

1 資産の顕著な普遍的価値と完全性・真実性に関する観察指標

項目	指標	測定内容・方法	備考
I. 顕著な普遍的価値を伝達する属性の保護・管理	I-1. 属性a) 自然資源を巧く利用した生活の在り方を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2~8,10~13,Ⅳ-1,V-2)	属性a)に対する負の影響はみられない。
		- 構成資産及び周辺の植生の状態とその管理状況の把握(Ⅱ-9,Ⅳ-2)	
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5,Ⅳ-2)	
	I-2. 属性b) 祭祀・儀礼を通じた精緻で複雑な精神性を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2~8,10~13,Ⅳ-1,V-2)	属性b)に対する負の影響はみられない。
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5,Ⅳ-2)	
	I-3. 属性c) 集落の立地と生業との関係が多様であること	- 構成資産から周辺、構成資産周辺から構成資産への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5,Ⅳ-2)	属性c)に対する負の影響はみられない。
		- 構成資産が立地する地形の崩壊、変形状況の把握・記録(Ⅱ-10,V-2,Ⅵ-1~2)	
		- 構成資産及び周辺の植生の状態とその管理状況の把握(Ⅱ-9,Ⅳ-2)	
		- 構成資産周辺の景観阻害要因と景観の改善と変化の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5)	
	I-4. 属性d) 集落形態の変遷を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2~8,10~13,Ⅳ-1,V-2)	属性d)に対する負の影響はみられない。
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5,Ⅳ-2)	
		- 被害等対策のための基礎情報の把握(Ⅱ-1~4,11,14,Ⅲ-4,Ⅳ-1,V-1,Ⅵ-1,2)	

3.2 構成資産の保護・管理に関する観察指標

項目	指標	2019年度結果		2020年度結果		2021年度結果		2022年度結果		2023年度結果		2024年度結果		2024年度の備考	
II. 資産の保全状況と保護・管理	II-1. 縄文遺跡群世界遺産保存活用協議会等の開催数	情報共有や意見交換等が行われる保存活用協議会、専門家委員会の開催数を把握する。	1件	1件	1件	1件	4件	4件	5件	・縄文遺跡群世界遺産協議会(2024年8月5日・2024年10月18日・2025年2月26日) ・縄文遺跡群世界遺産専門家委員会(2024年11月7日・2025年3月13日)					
	II-2. 構成資産における現状変更件数	文化財保護法に基づく史跡の現状変更の許可申請・届出の件数及びその内容を把握する。	29件	28件	39件	39件	34件	41件	表1参照。						
	II-3. 構成資産におけるき損件数	文化財保護法に基づく史跡のき損届の件数及びその内容を把握する。	1件	2件	2件	5件	2件	3件	表2参照。						
	II-4. 遺産影響評価の実施件数	史跡整備、き損時の修復等に係る遺産影響評価の実施件数を把握する。	0件	4件	9件	32件	40件	44件	表3参照 ※2020年4月1日から遺産影響評価の試験的な運用を開始した。						
	II-5. 構成資産の公有地化率	民有地の買い上げ実施状況を把握する。	—	—	—	—	—	—	表4参照。						
	II-6. 遺構の状況	遺構の状況について、観察、写真撮影等により記録する。	—	—	—	—	—	—	各構成資産の年次報告書参照 大きな変化は生じていない。						
	II-7. 気温、湿度、降水量の経年変化	大気の時常観察を行い、気温、湿度、降水量の変化を計測する。	年平均気温	—℃	年平均気温	—℃	年平均気温	—℃	年平均気温	—℃	年平均気温	—℃	年平均気温	—℃	各構成資産の年次報告書参照 大きな変化は生じていない。
			湿度	—%	湿度	—%	湿度	—%	湿度	—%	湿度	—%	湿度	—%	
			年間降水量	—mm	年間降水量	—mm	年間降水量	—mm	年間降水量	—mm	年間降水量	—mm	年間降水量	—mm	
	II-8. 地下水位	低湿地における水量、水質の状況を観察する。	—	—	—	—	—	—	各構成資産の年次報告書参照 大きな変化は生じていない。						
	II-9. 植生の状況	構成資産内の植生の状況について観察、写真撮影等により測定する。	—	—	—	—	—	—	各構成資産の年次報告書参照 大きな変化は生じていない。						
	II-10. 災害後の被害状況把握	風水害、土砂災害、地震等による構成資産における被害状況を把握する。	被害なし	被害なし	被害なし	被害あり:1構成資産で1件 被害なし:16構成資産	被害あり:1構成資産で2件 被害なし:16構成資産	被害なし	各構成資産の年次報告書参照 大きな変化は生じていない。						
	II-11. 構成資産の保存活用協議会等の開催数	構成資産を所管する地方公共団体を中心とした史跡整備委員会、保存活用協議会等の開催数を把握する。	39回	35回	32回	43回	44回	44回	表5参照。						
	II-12. 資産の調査研究	資産に関わる調査研究の実施状況及びその内容、調査研究成果等を掲載した報告書等の発刊数を把握する。	10件	19件	17件	17件	22件	26件	表6参照。						
	II-13. 関連文化財の調査研究	構成資産に関連する文化財の調査研究の実施状況及びその内容、調査研究成果を掲載した報告書等の発刊数を把握する。	7件	6件	5件	4件	8件	2件	表7参照。						
II-14. 調査研究体制の充実	構成資産の調査研究等を担う専門職員の数を把握する。	60人	63人	64人	64人	66人	66人	表8参照。							
II-15. 不適格工作物の撤去等の状況	構成資産内に現存する不適格工作物の撤去等の状況を把握する。	—	—	—	あり:11構成資産 なし:6構成資産	あり:11構成資産 なし:6構成資産	あり:11構成資産 なし:6構成資産	各構成資産の年次報告書参照							

3.3 資産に影響を与える諸条件に関する観察指標

項目	指標	2019年度結果		2020年度結果		2021年度結果		2022年度結果		2023年度結果		2024年度結果		備考			
III. 開発圧力	III-1. 緩衝地帯の道路、河川、治山等の公共事業の発注件数	14件		10件		12件		7件		8件		12件		表9参照			
	III-2. 緩衝地帯における開発許可申請や民間の開発行為件数	開発許可申請 建築確認件数	20件 0件	開発許可申請 建築確認件数	14件 1件	開発許可申請 建築確認件数	24件 2件	開発許可申請 建築確認件数	60件 3件	開発許可申請 建築確認件数	21件 4件	開発許可申請 建築確認件数	40件 1件	表10～11参照			
	III-3. 景観条例に基づく届出件数	届出件数	1件	届出件数	6件	届出件数	5件	届出件数	7件	届出件数	16件	届出件数	4件	表12～13参照			
	III-4. 景観条例に基づく届出件数	事前協議件数	1件	事前協議件数	6件	事前協議件数	3件	事前協議件数	3件	事前協議件数	8件	事前協議件数	2件	表14参照 ※2020年4月1日から遺産影響評価の試験的な運用を開始した。			
	III-5. 遺産影響評価の実施件数	開発行為等に係る遺産影響評価の実施件数を把握する。	0件		12件		27件		40件		55件		46件		各構成資産の年次報告書参照 大きな変化は生じていない。		
IV. 環境変化	IV-1. 大気汚染に係る環境基準達成状況(二酸化硫黄・二酸化窒素)	大気の常時監視を行い、大気中の二酸化硫黄・二酸化窒素含有量を測定する。	二酸化硫黄		二酸化硫黄		二酸化硫黄		二酸化硫黄		二酸化硫黄		二酸化硫黄		環境基準を超える箇所はない。 環境基準 二酸化硫黄:0.04ppm以下 二酸化窒素:0.06ppm以下		
			年平均値	0.000～0.002ppm	年平均値	0.000～0.001ppm	年平均値	0.000～0.002ppm	年平均値	0.000～0.002ppm	年平均値	0.000～0.001ppm	年平均値	0.000～0.001ppm			
			日平均値の年間2%除外値	0.001～0.009ppm	日平均値の年間2%除外値	0.001～0.009ppm	日平均値の年間2%除外値	0.001～0.006ppm	日平均値の年間2%除外値	0.001～0.006ppm	日平均値の年間2%除外値	0.001～0.003ppm	日平均値の年間2%除外値	0.001～0.003ppm			
			環境基準適否	適	環境基準適否	適	環境基準適否	適	環境基準適否	適	環境基準適否	適	環境基準適否	適			
			二酸化窒素		二酸化窒素		二酸化窒素		二酸化窒素		二酸化窒素		二酸化窒素			二酸化窒素	
			年平均値	0.002～0.008ppm	年平均値	0.002～0.010ppm	年平均値	0.002～0.010ppm	年平均値	0.002～0.010ppm	年平均値	0.001～0.007ppm	年平均値	0.001～0.007ppm		年平均値	0.001～0.007ppm
			日平均値の年間98%値	0.0016～0.023ppm	日平均値の年間98%値	0.008～0.028ppm	日平均値の年間98%値	0.008～0.027ppm	日平均値の年間98%値	0.008～0.027ppm	日平均値の年間98%値	0.006～0.027ppm	日平均値の年間98%値	0.006～0.027ppm		日平均値の年間98%値	0.006～0.027ppm
	環境基準適否	適	環境基準適否	適	環境基準適否	適	環境基準適否	適	環境基準適否	適	環境基準適否	適	環境基準適否	適			
	IV-2. 植生の状況	構成資産周辺の植生の状況について観察、写真撮影等により記録する。	-		-		-		-		-		-		各構成資産の年次報告書参照 大きな変化は生じていない。		
	V. 自然災害	V-1. 災害発生情報の観測	0回		3回		8回		19回		0回		1回		各構成資産の年次報告書参照		
V-2. 災害後の被害状況把握		被害なし		被害なし		被害なし		被害あり:3構成資産 被害なし:14構成資産		被害あり:1構成資産 被害なし:16構成資産		被害なし		各構成資産の年次報告書参照			
VI. 観光圧力	VI-1. 来訪者数	構成資産への来訪者数を測定する。	構成資産への来訪者数		構成資産への来訪者数		構成資産への来訪者数		構成資産への来訪者数		構成資産への来訪者数		構成資産への来訪者数		表15～16参照		
			289,532人		145,676人		275,528人		424,527人		431,305人		410,689人				
			ガイダンス施設への来訪者数	ガイダンス施設への来訪者数	ガイダンス施設への来訪者数	ガイダンス施設への来訪者数	ガイダンス施設への来訪者数	ガイダンス施設への来訪者数	ガイダンス施設への来訪者数	ガイダンス施設への来訪者数							
	329,223人		167,467人		268,960人		404,598人		434,893人		419,985人						
VI-2. 自動車数	構成資産の周辺地域における駐車場入込状況を測定する。	影響なし		影響なし		影響なし		影響なし		影響なし		影響なし		表17～18参照			
VI-3. 便益施設等の設置状況	構成資産における便益施設等の設置状況を把握する。	-		-		-		-		-		-		表19～20参照			

3.4 資産の顕著な普遍的価値の伝達に関する観察指標

項目	指標	2019年度結果	2020年度結果	2021年度結果	2022年度結果	2023年度結果	2024年度結果	備考	
VII. 顕著な普遍的価値の伝達	VII-1. 資産に関する研修会等への参加者数	53,789人	193,279人	119,321人	191,926人	202,311人	332,159人	表21参照	
	VII-2. ガイダンス施設の設置状況	—	—	—	—	—	—	表22参照	
	VII-3. パンフレットやホームページによる情報提供	刊行されているパンフレット等、地方公共団体共通のホームページにより、情報提供の回数・状況を把握する。	パンフレット等の発行回数	パンフレット等の発行回数	パンフレット等の発行回数	パンフレット等の発行回数	パンフレット等の発行回数	パンフレット等の発行回数	表23～24参照
			26回	31回	50回	50回	45回	57回	
			パンフレット等の発行部数	パンフレット等の発行部数	パンフレット等の発行部数	パンフレット等の発行部数	パンフレット等の発行部数	パンフレット等の発行部数	
			491,246部	262,871部	972,241部	795,991部	758,125部	454,120部	
			ホームページの更新回数	ホームページの更新回数	ホームページの更新回数	ホームページの更新回数	ホームページの更新回数	ホームページの更新回数	
			26回	31回	756回	3,980回	4,356回	4,150回	
ホームページのアクセス数	ホームページのアクセス数	ホームページのアクセス数	ホームページのアクセス数	ホームページのアクセス数	ホームページのアクセス数				
1,006,120回	873,732回以上	1,883,249回	2,802,586回	3,549,575回	2,690,375回				
VIII. 地域住民、民間団体の活動	VIII-1. 資産に関する地域住民、民間団体の活動回数	124,958人	89,035人	67,184人	95,326人	101,582人	99,853人	表26参照	

表1 構成資産における現状変更件数(観察指標Ⅱ-2関係)

	構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2024年度の内容
001	大平山元遺跡	1	1	1	1	0	0	
002	垣ノ島遺跡	2	1	4	1	2	0	
003	北黄金貝塚	2	1	0	0	0	0	
004	田小屋野貝塚	5	2	5	7	3	5	歩行者用マット設置、発掘調査用プレハブ・トイレ設置、地形測量、立木位置測量、説明看板設置
005	二ツ森貝塚	0	0	0	1	0	2	史跡買上事業による家屋解体2件
006	三内丸山遺跡	7	6	10	9	11	10	樹木伐採2件、史跡整備(園路改修2件、子供の墓覆屋設置、大型竪穴建物改修、給排水設備整備及び大型掘立柱建物跡の排水管修繕)、屋外展示作品の設置、復元竪穴建物跡建物345号解体・組立、子供の墓周辺的环境調査
007	大船遺跡	4	6	1	1	0	0	
008	御所野遺跡	1	0	0	1	2	4	イベント開催に伴う仮設工作物(テント、平台等)設置4件
009	入江貝塚	1	1	1	1	0	0	
010	小牧野遺跡	0	0	1	0	0	2	樹木伐採2件
011	伊勢堂岱遺跡	1	1	0	0	2	2	園路整備、園路枕木交換
012	大湯環状列石	1	1	2	2	3	2	県道での交通事故により破損した法面の原状回復、史跡管理上の電気柵設置
013	キウス周堤墓群	0	0	3	3	0	1	史跡キウス周堤墓群整備事業(園路・作業路等建設工事)
014	大森勝山遺跡	3	4	3	4	2	2	来訪者用仮設トイレ・ガイド待機用プレハブ設置、公開活用イベントに係る仮設展望台・仮設テント等設置
015	高砂貝塚	0	0	0	0	0	0	
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	0	2	6	5	8	9	歩行者用マット設置、発掘調査用プレハブ・トイレ設置、立木位置測量、説明看板設置、集会所撤去、住宅等撤去(3軒)、地形測量
017	是川石器時代遺跡	1	2	2	3	1	2	史跡整備事業(地形造成等)、電柱移設
	合計	29	28	39	39	34	41	

表2 構成資産におけるき損件数(観察指標Ⅱ-3関係)

	構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2024年度の内容
001	大平山元遺跡	0	0	0	0	0	0	
002	垣ノ島遺跡	0	0	0	0	0	0	
003	北黄金貝塚	0	0	0	0	0	0	
004	田小屋野貝塚	0	0	0	0	0	0	
005	二ツ森貝塚	0	0	0	0	0	0	
006	三内丸山遺跡	0	1	0	1	0	0	
007	大船遺跡	0	0	0	0	0	0	
008	御所野遺跡	0	0	0	0	0	0	
009	入江貝塚	0	0	0	0	0	0	
010	小牧野遺跡	1	0	0	0	0	0	
011	伊勢堂岱遺跡	0	0	0	1	2	0	
012	大湯環状列石	0	1	2	3	0	2	復元柱表示の柱1本のき損、復元5本柱建物のうち柱1本のき損
013	キウス周堤墓群	0	0	0	0	0	1	立木(1本)の倒伏に伴う現況地形のき損
014	大森勝山遺跡	0	0	0	0	0	0	
015	高砂貝塚	0	0	0	0	0	0	
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	0	0	0	0	0	0	
017	是川石器時代遺跡	0	0	0	0	0	0	
	合計	1	2	2	5	2	3	

表3 資産内における遺産影響評価の実施状況(観察指標Ⅱ-4関係)

【行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	行為の概要	影響の有無	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
田小屋野貝塚	構成資産内	発掘調査用プレハブ・トイレ設置	レベル0	否	掘削を伴わない設置であると共に、比較的軽量なタイプのプレハブであり、地下遺構や遺物包含層への負圧はきわめて小さい。設置は短期間であり、景観に与える影響は限定される。	つがる市教育委員会
田小屋野貝塚	構成資産内	地形測量	レベル0	否	杭の打ち込みは15cmであり、発掘調査で確認されている耕作土または表土の範囲に収まり、遺構や遺物に影響はない。見学導線にあるが、小型のため景観に与える影響もきわめて小さい。	つがる市教育委員会
田小屋野貝塚	構成資産内	説明看板設置	レベル0	否	史跡整備のための暫定的な措置である。看板設置により資産の価値を構成する遺構や遺物に与える影響はない。設置により来訪者の利便性が向上する。	つがる市教育委員会
田小屋野貝塚	構成資産内	立木位置測量	レベル0	否	杭の打ち込みは15cmであり、発掘調査で確認されている耕作土または表土の範囲に収まり、遺構や遺物に影響はない。見学導線にあるが、小型のため景観に与える影響もきわめて小さい。	つがる市教育委員会
三内丸山遺跡	構成資産内	立木伐採	レベル0	否	倒木の危険性が懸念される樹木を地上部分で伐採するため、顕著な普遍的価値を構成する地下遺構や地形等に対して物理的な影響を与えるものではない。また、当構成資産内に設けられた視点場からも視認できないため、眺望や一体的な景観に対して負の影響を与えるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	縄文春祭り	レベル0	否	掘削等を伴わないため、顕著な普遍的価値を構成する地下遺構や地形等に対して物理的な影響を与えるものではない。また、一時的なイベントであるため、眺望や景観に対する負の影響を与えるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	園路改修工事	レベル0	否	既存園路改修に係る掘削深度は路盤内に収まり、新設園路の掘削深度も保護盛土内に収まるため、顕著な普遍的価値を構成する地下遺構や地形等に対して物理的な影響を与えるものではない。また、視点場から視認できるが、眺望や景観と調和した素材・色調であり、負の影響を与えるものではない。園路改修により、見学上の快適性・安全性の向上が図られる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	発掘調査(第49次調査)	レベル1	否	顕著な普遍的価値を構成する地下遺構や地形等に与える影響は軽微であり、眺望や景観に対する影響もない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	復元堅穴建物跡建物345号解体・組立	レベル0	否	老朽化が進行している既存の復元堅穴建物1棟の解体及び組立を行うもの。最大30cmの掘削を伴うが、保護盛土内に収まるため、顕著な普遍的価値を構成する地下遺構や地形等に対して物理的な影響を与えるものではない。また、構成資産内に設けられた視点場から視認できるが、堅穴建物の位置・規模が同じため、眺望や景観に変化は生じない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	子供の墓覆屋新設工事		要	資産範囲内において露出遺構保護施設(現代的な建築物)を新設する工事であるため、詳細分析を行い、顕著な普遍的価値を構成する地下遺構や地形等に対する影響の有無や程度、視点場からみた眺望や景観への影響、来訪者の安心、安全、快適性への影響等について検討・評価する必要がある。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	縄文夏祭り	レベル0	否	掘削等を伴わないため、顕著な普遍的価値を構成する地下遺構や地形等に対して物理的な影響を与えるものではない。また、一時的なイベントであるため、眺望や景観に対する負の影響を与えるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	大型掘立柱建物跡の配水管修繕	レベル0	否	掘削範囲は、保護盛土内に収まるため、顕著な普遍的価値を構成する地下遺構や地形等に対して物理的な影響を与えるものではない。排水管の交換によって地下水位を安定させることができ、遺構保全が図られる。また、施工予定地は覆屋内に位置するため、視点場からは直接視認することができず、眺望や景観に変化は生じない。	三内丸山遺跡センター

表3 資産内における遺産影響評価の実施状況(観察指標Ⅱ-4関係)

【行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	行為の概要	影響の有無	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
三内丸山遺跡	構成資産内	給排水設備整備	レベル0	否	給水管の掘削深度は保護盛土内に収まるため、顕著な普遍的価値を構成する地下遺構や地形等に対して物理的な影響を与えるものではない。また、不凍水栓柱1本が地上に露出するが、視点場からは視認できず、周囲の景観とも調和したデザインを採用しており、負の影響を与えるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	さんまるJOMONの日	レベル0	否	掘削等を伴わないため、顕著な普遍的価値を構成する地下遺構や地形等に対して物理的な影響を与えるものではない。また、一時的なイベントであるため、眺望や景観に対する負の影響を与えるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	縄文の里山育成体験	レベル0	否	掘削等を伴わないため、顕著な普遍的価値を構成する地下遺構や地形等に対する物理的な影響を与えるものではない。また、樹木の剪定及び外来種の伐採体験を行うが、眺望や景観に対する負の影響を与えるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	四季島観光に係る照明器具の設置	レベル0	否	掘削等を伴わないため、顕著な普遍的価値を構成する地下遺構や地形等に対する物理的な影響は皆無である。また、照明器具の設置は一時的なものであるため、現状の眺望や景観に対する負の影響を与えるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	立木伐採	レベル1	否	樹木を地上部分で伐採するため、顕著な普遍的価値を構成する地下遺構や地形等に対して物理的な影響を与えるものではない。また、視点場から伐採予定樹木を視認できるが、眺望や景観に対する変更はごく僅かである。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	大型堅穴建物(立体表示)改修工事		要	資産範囲ある大型堅穴建物(立体表示)の大規模な改修工事であるため、詳細分析を行い、顕著な普遍的価値を構成する地下遺構や地形等に対する影響の有無や程度、視点場からみた眺望や景観への影響、来訪者にとって安心・安全、快適性への影響、工事期間中の価値伝達のあり方等について検討・評価する必要がある。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	発掘調査(50次調査)	レベル1	否	顕著な普遍的価値を構成する地下遺構や地形等に与える影響は軽微であり、眺望や景観に対する影響もない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	園路改修工事	レベル0	否	既存園路改修に係る掘削深度は路盤内に収まり、新設園路の掘削深度も保護盛土内に収まるため、顕著な普遍的価値を構成する地下遺構や地形等に対して物理的な影響を与えるものではない。また、視点場から視認できるが、眺望や景観と調和した素材・色調であり、負の影響を与えるものではない。園路改修により、見学上の快適性・安全性の向上が図られる。	三内丸山遺跡センター
御所野遺跡	構成資産内	復元堅穴建物修復事業	レベル0	否	原状復旧を目的とした行為であり、構成資産に影響はない。また、視点場からの眺望に影響はない。	一戸町教育委員会
御所野遺跡	構成資産内	GWイベント仮設工作物設置	レベル0	否	構成資産への影響がないよう配慮されており、期間中は眺望が一部遮られるが、一時的であるため大きな影響はない。	一戸町教育委員会
御所野遺跡	構成資産内	3周年記念イベント仮設工作物設置	レベル0	否	構成資産への影響がないよう配慮されており、期間中は眺望が一部遮られるが、一時的であるため大きな影響はない。	一戸町教育委員会
御所野遺跡	構成資産内	秋季イベント仮設工作物設置	レベル0	否	構成資産への影響がないよう配慮されており、期間中は眺望が一部遮られるが、一時的であるため大きな影響はない。	一戸町教育委員会

表3 資産内における遺産影響評価の実施状況(観察指標Ⅱ-4関係)

【行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	行為の概要	影響の有無	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
御所野遺跡	構成資産内	リレーマラソン開催に伴う仮設工作物設置	レベル0	否	構成資産への影響がないよう配慮されており、期間中は眺望が一部遮られるが、一時的であるため大きな影響はない。	一戸町教育委員会
入江貝塚	構成資産内	第14回とうや湖縄文まつり	レベル0	否	事業に係る設営は簡易テントの設置のみで、地下への影響はない。よって属性及びOUVへの影響はないものと判断した。	洞爺湖町教育委員会
小牧野遺跡	構成資産内	樹木の伐採	レベル1	否	眺望、景観にほとんど影響がないため。	青森市
小牧野遺跡	構成資産内	樹木の伐採	レベル1	否	眺望、景観にほとんど影響がないため。	青森市
伊勢堂岱遺跡	構成資産内	伊勢堂岱遺跡園路工事	レベル1	要	資産内に園路を設置する工事であり、舗装による景観の変化や掘削による資産への影響等が生じる恐れがあるため、詳細分析が必要と判断した。	北秋田市
伊勢堂岱遺跡	構成資産内	伊勢堂岱遺跡環状列石保存調査	レベル1	否	環状列石の現状を確認、把握するための調査である。調査のため環状列石内にデータロガーや擬土サンプルを据えており、僅かにかつ一時的に視覚的影響を生じるが、データ採取期間のみの一過性のもので遺構への影響はないためレベル1と判断した。	北秋田市
大湯環状列石	構成資産内	ストーンサークル夏至祭2024	レベル0	否	イベント開催時には一時的に200～300名が遺跡内に集まることが予想されるが、夕日鑑賞を主な目的としておりOUVの諸要素に影響を与えるものではないため、影響なしと判断する。	鹿角市教育委員会
大湯環状列石	構成資産内	大湯ストーンサークル縄文祭	レベル0	否	史跡内に一時的に視覚的な影響が生じること、イベント開催時間中來場者が構成資産と緩衝地帯を断続的に訪れることが予想されるが、OUV諸要素に対して負の影響を与えるものではないと判断する。	鹿角市教育委員会
大湯環状列石	構成資産内	史跡公開終了に伴う電気柵撤去作業	レベル1	否	一時的な視覚的影響が生ずるが、OUV諸要素に対して負の影響を与えるものではない。	鹿角市教育委員会
大湯環状列石	構成資産内	史跡公開に伴う電気柵設置作業	レベル1	否	電気柵の撤去作業であるため、OUV諸要素に対して負の影響を与えるものではないと判断する。	鹿角市教育委員会
大森勝山遺跡	構成資産内	仮設トイレ・プレハブ等設置	レベル0	否	来訪者のために仮設トイレ、来訪者へ史跡の価値を伝えるガイドの待機用仮設プレハブを設置するものであり、基礎を設置しない仮設物であることから地下への影響はない。また、一時的な設置であるため、景観への影響も少ないため。	弘前市教育委員会

表3 資産内における遺産影響評価の実施状況(観察指標Ⅱ-4関係)

【行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	行為の概要	影響の有無	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
大森勝山遺跡	構成資産内	大森勝山じょうもん祭りにおける仮設展望台・仮設テント等設置	レベル0	否	イベント実施に係る仮設物を設置するものであり、展望台の基礎は保護盛土内に収まり、地下への影響は無い。また、仮設物を視認できるものの、一時的な物であり、景観への影響も少ないため。	弘前市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	構成資産内	発掘調査用プレハブ・トイレ設置	レベル0	否	掘削を伴わない設置であると共に、比較的軽量なタイプのプレハブであり、地下遺構や遺物包含層への負圧はさきわめて小さい。設置は短期間であり、景観に与える影響は限定される。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	構成資産内	説明看板設置	レベル0	否	史跡整備のための暫定的な措置である。看板設置により資産の価値を構成する遺構や遺物に与える影響はない。設置により来訪者の利便性が向上する。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	構成資産内	立木位置測量	レベル0	否	杭の打ち込みは15cmであり、発掘調査で確認されている耕作土または表土の範囲に収まり、遺構や遺物に影響はない。見学導線にあるが、小型のため景観に与える影響もきわめて小さい。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	構成資産内	イベント用ステージ設置	レベル0	否	固定具等を地下に打ち込まないか、打ち込みが表土の範囲に留まることから遺構や遺物に与える影響は無い。イベントにより来訪者が資産の顕著な普遍的価値を理解する機会が増大する。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	構成資産内	史跡買上げ事業に伴う住宅等撤去	レベル0	否	解体工事は既存の掘削範囲で行い、遺構や遺物包含層の保存に留意するため、遺構や遺物に与える影響はない。撤去により景観が改善し、来訪者が資産の価値をより理解できるようになる。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	構成資産内	集会場撤去	レベル0	否	解体工事は既存の掘削範囲で行い、遺構や遺物包含層の保存に留意するため、遺構や遺物に与える影響はない。撤去により景観が改善し、来訪者が資産の価値をより理解できるようになる。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	構成資産内	史跡買上げ事業に伴う雷電宮への電線取付	レベル1	否	集会場の撤去に伴い、雷電宮の社殿へ新たに電柱から直接電気を誘引する必要が生じた。簡易な工作物の恒久的な追加であるが、新しい掘削を伴わず、景観への影響も軽微であるため。	つがる市教育委員会
是川石器時代遺跡	構成資産内	電柱新設のための確認調査及び電柱の撤去・新設	レベル1	否	確認調査により遺構が検出されないことを確認のうえ新設することから、地下遺構への影響はない。	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館

【詳細分析を実施した案件】

構成資産名	行為地	行為の概要	分析方法	分析結果	評価理由	記録作成機関
三内丸山遺跡	構成資産内	子供の墓覆屋新設工事	土地・地形への影響、水源・水脈等への影響、景観・眺望への影響、来訪者への影響を分析	負の影響はない	掘削深度は保護盛土内に収まり、資産の土地・地形及び地下遺構や遺物のへの影響、地下遺構や遺物の保存に寄与する水源、水脈等への影響はない。資産内の眺望・景観に変化が生じるが、縄文のたたずまいと調和した形態意匠・色調とする措置が講じられている。本事業により、来訪者の顕著な普遍的価値への理解促進と保護意識の醸成が図られる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	大型堅穴建物(立体表示)改修工事	土地・地形への影響、水源・水脈等への影響、景観・眺望への影響、来訪者への影響を分析	負の影響はない	経年劣化した茅葺屋根の葺き替え等であるため、地下遺構や地形等に対する物理的な影響、水源、水脈等への影響は皆無であり、資産内の眺望や景観の変化も生じない。本事業により、立体表示の健全性が向上し、来訪者の顕著な普遍的価値への理解促進と保護意識の醸成が図られる。	三内丸山遺跡センター
伊勢堂岱遺跡	構成資産内	伊勢堂岱遺跡園路工事	専門家、文化庁、秋田県との協議	史跡への影響は極めて少ない	施工範囲は発掘調査時に秋田県によって盛土で造成された道路上である斜路と旧地形の残る台地上であるが、周辺に遺構が確認されている台地上の施工については地下遺構への影響が最小限となるように設計されているため。また、地形や景観、視点場からの眺望に対する影響についても最小化されているため。	北秋田市
キウス周堤墓群	構成資産内	キウス周堤墓群史跡整備事業(実施設計)	本事業実施設計に基づき、遺構、地形、景観への影響を分析	顕著な普遍的価値への負の影響の可能性はない	遺構への負の影響はなく、地形、景観への負の影響は小規模・限定的で、影響を最小化するための措置を講じ、構成資産の適正な保全に配慮している。	千歳市教育委員会

表4 構成資産の公有地化率(観察指標Ⅱ-5関係)

	構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2024年度備考
001	大平山元遺跡	71.41%	71.41%	71.41%	71.41%	71.41%	71.41%	
002	垣ノ島遺跡	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
003	北黄金貝塚	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
004	田小屋野貝塚	45.00%	67.00%	84.00%	86.00%	86.00%	86.00%	
005	二ツ森貝塚	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
006	三内丸山遺跡	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
007	大船遺跡	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
008	御所野遺跡	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
009	入江貝塚	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
010	小牧野遺跡	83.18%	83.18%	83.18%	83.18%	100.00%	100.00%	
011	伊勢堂岱遺跡	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
012	大湯環状列石	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
013	キウス周堤墓群	50.60%	50.60%	50.60%	50.60%	50.60%	50.60%	
014	大森勝山遺跡	99.80%	99.80%	99.80%	99.80%	99.80%	99.80%	
015	高砂貝塚	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	42.00%	42.00%	42.00%	43.70%	46.80%	52.10%	
017	是川石器時代遺跡	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

表5 構成資産の保存活用協議会等の開催数(観察指標Ⅱ-11関係)

	構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2024年度備考
001	大平山元遺跡	1	1	1	2	2	1	大平山元遺跡世界遺産協議会(2024年4月1日)
002	垣ノ島遺跡	4	1	1	2	2	2	函館市縄文遺跡群保存活用協議会(2024年11月26日、2025年2月20日)
003	北黄金貝塚	0	1	0	0	1	0	
004	田小屋野貝塚	0	2	2	4	3	5	つがる市縄文遺跡保存活用協議会(2024年10月7日、2025年2月3日)、史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚保存整備検討委員会(2024年9月11日、2024年12月17日、2025年2月27日)
005	二ツ森貝塚	9	6	0	0	1	0	
006	三内丸山遺跡	1	7	6	7	6	6	三内丸山遺跡保存活用推進協議会(2025年3月25日)、三内丸山遺跡発掘調査委員会(2024年8月20日、2024年10月8日、2025年2月13日)、三内丸山遺跡史跡整備検討委員会(2024年6月11日、2024年11月22日)
007	大船遺跡	2	1	1	2	2	2	函館市縄文遺跡群保存活用協議会(2024年11月26日、2025年2月20日)
008	御所野遺跡	1	1	1	5	3	3	岩手県世界遺産保存活用推進協議会(2025年3月27日)、岩手県世界遺産保存活用推進協議会縄文保存活用検討部会(2025年2月12日)、岩手県3つの世界遺産連携会議(2025年2月10日)
009	入江貝塚	1	1	1	0	0	1	入江・高砂貝塚保存活用協議会(2024年8月6日)
010	小牧野遺跡	1	1	1	1	1	1	青森市「縄文遺跡」保存活用連絡会議(2025年3月26日)
011	伊勢堂岱遺跡	1	1	1	1	3	3	伊勢堂岱遺跡保存活用推進協議会(2025年3月11日)、史跡伊勢堂岱遺跡整備検討委員会(2024年7月23日、2025年3月6日)
012	大湯環状列石	0	0	0	2	3	3	特別史跡大湯環状列石第二次環境整備検討委員会(2024年7月30日、2024年10月23日、2025年2月19日)
013	キウス周堤墓群	4	2	5	5	4	2	キウス周堤墓群保存活用連絡会議(2025年3月21日)、史跡キウス周堤墓群整備委員会(2025年3月27日)
014	大森勝山遺跡	9	4	7	6	7	6	史跡大森勝山遺跡保存活用推進会議(2024年6月2日、2024年7月21日、2024年11月29日、2025年3月22日)、史跡大森勝山遺跡整備指導委員会(2024年12月24日、2025年3月18日)
015	高砂貝塚	1	1	1	0	0	1	入江・高砂貝塚保存活用協議会(2024年8月6日)
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	0	2	2	4	3	5	つがる市縄文遺跡保存活用協議会(2024年10月7日、2025年2月3日)、史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚保存整備検討委員会(2024年9月11日、2024年12月17日、2025年2月27日)
017	是川石器時代遺跡	4	3	2	2	3	3	八戸市是川石器時代遺跡保存活用連絡会議(2025年3月21日)、八戸市史跡是川石器時代遺跡整備検討委員会(2024年10月11日、2024年12月26日)
合計		39	35	32	43	44	44	

表6 資産の調査研究(観察指標Ⅱ-12関係)

【調査研究の実施状況】

調査研究の内容	実施主体	実施期間	概要	別添資料の有無	補助金等
令和6年度北海道・北東北の縄文遺跡群来訪者動向調査	縄文遺跡群世界遺産本部	2024年9月～2024年10月	北海道・北東北の縄文遺跡群を構成する17の遺跡で実施した来訪者の行動や満足度に関する調査。	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	なし
「道南部および北東北における緑色岩製磨製石斧の製作技術と流通について」	函館市縄文文化交流センター(秋田県埋蔵文化財センター)	2024年9月～2025年3月	函館市域の縄文時代の遺跡を中心に、緑色岩製磨製石斧の特徴や利用状況について検討し、流通について明らかにした。	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	なし
発掘調査の実施	つがる市教育委員会	2024年4月～6月	史跡整備基本設計における造成計画の資するため、近現代の盛土厚の確認を目的とした発掘調査を実施した。	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金
特別史跡三内丸山遺跡第49次発掘調査	三内丸山遺跡センター	2024年6月3日～2024年10月31日	三内丸山遺跡第2号道路跡北端周辺における土坑墓及び遺構の分布状況を確認するために発掘調査を実施した。調査面積340㎡。	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	県内遺跡発掘調査等事業
三内丸山遺跡特別研究推進事業(共同研究)	三内丸山遺跡センター	2025年3月11日	共同研究「円筒土器文化における集落の実態をさぐる」の研究会議を開催し、竪穴建物跡出土円筒上層式土器の出土状況及び年代について検討した。	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	なし
三内丸山遺跡特別研究推進事業(公募研究)	三内丸山遺跡センター	2024年4月～2025年3月	三内丸山遺跡の全体像解明並びに円筒土器文化、縄文文化に関する調査研究を推進するため、公募研究を実施した(2件採択)。 ・「青森県域の縄文時代中期後半～後期前半の配石墓の研究―三内丸山遺跡の環状配石墓を中心に―」 ・「人類の果実利用がニワトコ属核形態に与えた影響の解明」	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	なし
遺跡環境調査	三内丸山遺跡センター	2024年4月1日～2025年3月31日	露出展示遺構の長期的な保存・公開に向けて、覆屋内の気温・湿度等のデータを収集するとともに、北の谷において有機質遺物の保存状況をモニタリングするための地下水位・水質調査を実施した。	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	なし
関連遺跡調査	三内丸山遺跡センター	2025年3月1日	史跡整備状況、保存・活用の取組、組織・運営体制等について情報収集するために、山梨県北杜市において先進事例調査を実施した。	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	なし
大湯環状列石確認調査	鹿角市教育委員会	2024年10月8日～25日	大湯環状列石史跡指定地外の北西台地斜面について、大湯環状列石との関連を把握するための確認調査を実施した。調査面積31.0㎡	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金
発掘調査の実施	つがる市教育委員会	2024年5月～6月	史跡整備基本設計における造成計画の資するため、近現代の盛土厚の確認を目的とした発掘調査を実施した。	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金
編組技法からみた縄文時代の技術知の解明	八戸市埋蔵文化財センターは川縄文館・金沢大学人間社会研究域附属古代文明・文化資源学研究所特任准教授 佐々木由香	2024年4月～2025年3月	中居遺跡の籃胎漆器や繊維・編組製品の分析による、素材・製作技法の解明	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	あり

【調査研究成果等を掲載した報告書等】

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要	補助金等
令和6年度北海道・北東北の縄文遺跡群来訪者動向調査報告書	縄文遺跡群世界遺産本部	電子データ A4・114頁	-	日本語	2024年度に実施した来訪者動向調査の結果を取りまとめたもの。	なし
大平山元遺跡整備報告書	外ヶ浜町教育委員会	A4 182	100部	日本語	大平山元遺跡の整備についてまとめたもの	なし
大平山元遺跡展示施設むいもん館年報1	外ヶ浜町教育委員会	A4 50	200部	日本語	大平山元遺跡展示施設むいもん館の2024年度の活動のまとめ及び調査研究レポート	なし
史跡田小屋野貝塚発掘調査報告書	つがる市教育委員会	A4版・160頁	300部	日本語	令和4年度に実施した史跡の内容確認調査に関する正報告書	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金
青森県埋蔵文化財調査報告書第651集 三内丸山遺跡49	三内丸山遺跡センター	A4 116p	300部	日本語	1992年～1994年度に実施した県営運動公園拡張事業に係る事前調査の内、古代・中世以降の発掘調査成果をまとめた報告書	県内遺跡発掘調査等事業
特別史跡三内丸山遺跡研究紀要6	三内丸山遺跡センター	A4 86p	500部	日本語	1 2023年度の発掘調査について 2 研究ノート 3 特別研究推進事業成果概要報告 4 三内丸山遺跡出土品の保存修理事業について 5 追加指定重要文化財の概要について	なし
令和6年度特別史跡三内丸山遺跡報告会発表資料	三内丸山遺跡センター	A4 26p	100部	日本語	第1部 発掘調査成果報告 第2部 特別研究成果報告	なし
特別史跡三内丸山遺跡第49次発掘調査現地説明会	三内丸山遺跡センター	A3 2p	150部	日本語	第49次発掘調査成果についての現地説明	なし
特別展「恵みの海と縄文－陸奥湾と三内丸山」	三内丸山遺跡センター	A5 58p	900部	日本語	特別展「恵みの海と縄文－陸奥湾と三内丸山」のガイドブック	なし
特別展「海がむすぶ縄文－津軽海峡と三内丸山」	三内丸山遺跡センター	A5 58p	1000部	日本語	特別展「海がむすぶ縄文－津軽海峡と三内丸山」のガイドブック	なし
『鹿角市内遺跡分布調査報告書』	鹿角市教育委員会	A4,42頁	100部	日本語	市内遺跡試掘調査および、大湯環状列石確認調査、大湯環状列石関連遺跡調査	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金
史跡亀ヶ岡石器時代遺跡発掘調査報告書	つがる市教育委員会	A4版・164頁	300部	日本語	令和3年度に実施した史跡の内容確認調査に関する正報告書	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金
特別展「縄文の編み／組みの探究」	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A4、100頁	1000部	日本語	特別展展示図録	なし
企画展「合掌土偶ができたころ」	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A4、50頁	1000部	日本語	秋季企画展図録	なし
『研究紀要』第14号	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A4、45頁	500部	日本語		なし
是川遺跡出土品目録「泉山コレクション1・2」	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A4、200頁	300部(2冊組)	日本語		なし

表7 関連文化財の調査研究(観察指標Ⅱ-13関係)

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要	補助金等
『噴火湾文化』Vol.19	伊達市噴火湾文化研究所	A4,16頁	5,000部	日本語	市内文化財についての概説	なし
2024年度一戸町文化財年報	一戸町教育委員会	A4・54P	150部	日本語	世界遺産関係事業実施状況、文化財関係事業実施状況等を収録。	なし

表8 構成資産の調査研究等を担う専門職員の数(観察指標Ⅱ-14関係)

No.	構成資産名	自治体名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	前年比	備考
001	大平山元遺跡	外ヶ浜町	1名	1名	1名	1名	1名	2名	1	外ヶ浜町教育委員会社会教育課
002	垣ノ島遺跡	函館市	3名	3名	3名	2名	2名	2名	0	函館市教育委員会生涯学習部文化財課
007	大船遺跡									
003	北黄金貝塚	伊達市	1名	1名	1名	1名	1名	1名	0	伊達市教育委員会生涯学習課
004	田小屋野貝塚	つがる市	4名	4名	4名	4名	4名	4名	0	つがる市教育委員会教育部文化財課
016	亀ヶ岡石器時代遺跡									
005	二ツ森貝塚	七戸町	1名	1名	1名	1名	1名	1名	0	七戸町教育委員会生涯学習課
006	三内丸山遺跡	青森県	9名	9名	9名	10名	10名	10名	0	三内丸山遺跡センター
008	御所野遺跡	一戸町	3名	3名	3名	3名	3名	3名	0	一戸町教育委員会世界遺産課
009	入江貝塚	洞爺湖町	2名	2名	2名	2名	2名	2名	0	洞爺湖町教育委員会社会教育課
015	高砂貝塚									
010	小牧野遺跡	青森市	3名	3名	3名	3名	3名	3名	0	青森市教育委員会事務局文化遺産課
011	伊勢堂岱遺跡	北秋田市	1名	1名	1名	2名	2名	2名	0	北秋田市観光文化スポーツ部文化スポーツ課
012	大湯環状列石	鹿角市	2名	2名	2名	2名	2名	2名	0	鹿角市教育委員会大湯ストーンサークル館
013	キウス周堤墓群	千歳市	3名	5名	5名	5名	5名	6名	1	千歳市教育委員会教育部主幹(国指定史跡担当)、埋蔵文化財センター
014	大森勝山遺跡	弘前市	2名	3名	2名	2名	2名	2名	0	弘前市教育委員会文化財課
017	是川石器時代遺跡	八戸市	5名	5名	5名	5名	6名	6名	0	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館
—	北海道の構成資産	北海道	3名	3名	4名	4名	4名	3名	▲1	北海道環境生活部文化局文化振興課縄文世界遺産推進室1名 北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課2名
—	青森県の構成資産	青森県	9名	9名	8名	7名	7名	6名	▲1	青森県教育庁文化財保護課5名 三内丸山遺跡センター世界文化遺産課1名
—	岩手県の構成資産	岩手県	3名	3名	3名	3名	4名	4名	0	岩手県文化スポーツ部文化振興課3名 岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課1名
—	秋田県の構成資産	秋田県	5名	5名	7名	7名	7名	7名	0	秋田県教育庁生涯学習課文化財保護室
合計			60名	63名	64名	64名	66名	66名	0	

表9 公共事業の発注件数(観察指標Ⅲ-1関係)

	構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2024年度備考
001	大平山元遺跡	0	0	0	0	0	0	
002	垣ノ島遺跡	1	1	0	3	2	3	白尻漁港橋梁建設その他工事、白尻漁港臨港道路建設その他工事、白尻漁港臨港道路建設工事に伴う排水管移設工事
003	北黄金貝塚	0	0	2	1	0	0	
004	田小屋野貝塚	3	0	1	1	1	3	しゃこちゃん広場水道設備制御盤修繕、館岡コミュニティ消防センター工事2件
005	二ツ森貝塚	0	0	2	0	0	0	
006	三内丸山遺跡	1	3	0	0	2	1	法面保護工事
007	大船遺跡	1	2	3	1	1	1	一般国道278号函館市大船改良工事
008	御所野遺跡	0	1	1	1	1	0	
009	入江貝塚	1	0	0	0	0	0	
010	小牧野遺跡	0	0	0	0	0	0	
011	伊勢堂岱遺跡	4	0	0	0	0	0	
012	大湯環状列石	0	0	0	0	0	0	
013	キウス周堤墓群	0	1	0	0	0	1	史跡キウス周堤墓群整備事業(園路・ガイダンス施設等建設工事)
014	大森勝山遺跡	0	0	1	0	0	0	
015	高砂貝塚	1	2	1	0	0	0	
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	2	0	1	0	1	3	しゃこちゃん広場水道設備制御盤修繕、館岡コミュニティ消防センター工事2件
017	是川石器時代遺跡	0	0	0	0	0	0	
	合計	14	10	12	7	8	12	

表10 民間の開発行為件数(観察指標Ⅲ-2関係)

【開発許可申請件数】

法令・制度等	条文	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2024年度備考
文化財保護法	第93条	4件	1件	1件	3件	1件	2件	三内丸山遺跡1件、亀ヶ岡石器時代遺跡1件
	第125条(資産外)	3件	4件	5件	3件	3件	4件	是川石器時代遺跡4件
都市計画法	第29条	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律	第7条	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律	第10条	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
都市公園法(青森県都市公園条例)	第6条	0件	0件	5件	5件	5件	6件	三内丸山遺跡6件
砂利採取法	第16条	1件	1件	1件	1件	2件	1件	亀ヶ岡石器時代遺跡1件
森林法	第10条の2	2件	0件	0件	30件	0件	0件	
	第10条の8							
	第34条1項							
	第34条2項							
	第34条の2							
	第34条の3							
第34条の4								
河川法	第20条	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
	第24条							
	第25条							
	第26条1項							
	第27条1項							
	第55条1項							
千歳市普通河川条例	第5条	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
洞爺湖町普通河川管理条例	第5条	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
弘前市法定外公共物管理条例	第4条	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
函館市普通河川管理条例	第10条	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
砂防法(砂防法施行条例:秋田県条例)	第4条	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
農地振興地域の整備に関する法律	第15条の2	2件	3件	2件	0件	0件	2件	田小屋野貝塚1件、亀ヶ岡石器時代遺跡1件
	第15条の4							
農地法	第4条第1項	1件	2件	0件	2件	1件	2件	田小屋野貝塚1件、亀ヶ岡石器時代遺跡1件
	第5条第1項							
道路法	第24条	3件	0件	1件	6件	6件	15件	垣ノ島遺跡4件、田小屋野貝塚1件、三内丸山遺跡2件、大船遺跡4件、キウス周堤墓群1件、亀ヶ岡石器時代遺跡1件、是川石器時代遺跡2件
	第32条							
墓地、埋葬等に関する法律	第10条	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
函館市墓地条例	第8条	4件	3件	9件	10件	3件	8件	垣ノ島遺跡4件、大船遺跡4件
八戸市墓地、埋葬等に関する法律施行細則	第3条	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
漁港漁場整備法	第39条	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
北海道自然環境等保全条例	第30条	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
合計		20件	14件	24件	60件	21件	40件	

表11 民間の開発行為件数(観察指標Ⅲ-2関係)

【建築確認件数】

法令・制度等	条文	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2024年度備考
建築確認件数		0件	1件	2件	3件	4件	1件	三内丸山遺跡1件

表12 景観条例に基づく届出件数(観察指標Ⅲ-3関係)

【届出件数】

	構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2024年度備考
001	大平山元遺跡	0件	3件	2件	1件	7件	2件	小屋の解体2件
002	垣ノ島遺跡	0件	0件	0件	0件	1件	0件	
003	北黄金貝塚	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
004	田小屋野貝塚	0件	0件	0件	0件	0件	1件	亀ヶ岡集会場移転新築
005	二ツ森貝塚	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
006	三内丸山遺跡	0件	0件	2件	1件	5件	0件	
007	大船遺跡	0件	0件	0件	1件	0件	0件	
008	御所野遺跡	1件	3件	0件	3件	2件	0件	
009	入江貝塚	0件	0件	1件	0件	0件	0件	
010	小牧野遺跡	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
011	伊勢堂岱遺跡	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
012	大湯環状列石	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
013	キウス周堤墓群	0件	0件	0件	0件	1件	0件	
014	大森勝山遺跡	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
015	高砂貝塚	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	0件	0件	0件	0件	0件	1件	亀ヶ岡集会場移転新築
017	是川石器時代遺跡	0件	0件	0件	1件	0件	0件	
合計		1件	6件	5件	7件	16件	4件	

表13 景観条例に基づく届出件数(観察指標Ⅲ-3関係)

【事前協議件数】

	構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2024年度備考
001	大平山元遺跡	0件	3件	2件	1件	6件	2件	小屋の解体2件
002	垣ノ島遺跡	0件	0件	0件	0件	1件	0件	
003	北黄金貝塚	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
004	田小屋野貝塚	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
005	二ツ森貝塚	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
006	三内丸山遺跡	0件	0件	0件	1件	0件	0件	
007	大船遺跡	0件	0件	0件	1件	0件	0件	
008	御所野遺跡	1件	3件	0件	0件	0件	0件	
009	入江貝塚	0件	0件	1件	0件	0件	0件	
010	小牧野遺跡	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
011	伊勢堂岱遺跡	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
012	大湯環状列石	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
013	キウス周堤墓群	0件	0件	0件	0件	1件	0件	
014	大森勝山遺跡	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
015	高砂貝塚	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
017	是川石器時代遺跡	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
合計		1件	6件	3件	3件	8件	2件	

表14 緩衝地帯及びその周辺における遺産影響評価の実施状況(観察指標Ⅲ-4関係)
【開発行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	開発等の概要	影響の有無	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
大平山元遺跡	緩衝地帯	小屋野の解体	レベル0	否	使われなくなっていた小屋の撤去であり、これによって周辺景観の改善がなされ、OUV及び属性に対する影響はプラスのもので、負の影響は全くないものと判断した。	外ヶ浜町教育委員会
大平山元遺跡	緩衝地帯	小屋野の解体	レベル0	否	使われなくなっていた小屋の撤去であり、これによって周辺景観の改善がなされ、OUV及び属性に対する影響はプラスのもので、負の影響は全くないものと判断した。	外ヶ浜町教育委員会
垣ノ島遺跡	緩衝地帯	電柱等の新設および撤去工事①	レベル0	否	電柱等の新設において、掘削面積は電柱の直径約40cmと狭小であることから、地下への影響は軽微である。また、電柱等は視点場から視認できないため、眺望における影響は皆無である。	函館市教育委員会
垣ノ島遺跡	緩衝地帯	植樹(ヤマグリ20本)	レベル1	否	史跡の周縁部となる市道沿いに在来樹種を植樹することにより、資産内ならびに視点場からの景観の改善に寄与するものである。また、植樹区域は、過去に盛土造成および植生基盤造成を実施していることから、地下遺構への影響も軽微である。	函館市教育委員会
垣ノ島遺跡	緩衝地帯	電柱等の新設および撤去工事②	レベル0	否	電柱等の新設において、掘削面積は電柱の直径約40cmと狭小であることから、地下への影響は軽微である。また、電柱等は視点場から視認できないため、眺望における影響は皆無である。	函館市教育委員会
垣ノ島遺跡	緩衝地帯	支障木の伐採①	レベル1	否	針葉樹であるカラマツや外来種であるニセアカシアなど、縄文時代の景観にふさわしくない樹木を伐採することにより、視点場からの眺望の改善に寄与するものである。また、基本的に伐根は行わないため、地下遺構への影響は皆無である。	函館市教育委員会
垣ノ島遺跡	緩衝地帯	支障木の伐採②	レベル1	否	伐採範囲は視点場からほとんど視認できない。縄文時代の景観にふさわしくない針葉樹を伐採することにより、遺跡周辺の植生環境の改善に寄与するものである。また、基本的に伐根は行わないため、地下遺構への影響は皆無である。	函館市教育委員会
田小屋野貝塚	緩衝地帯	暫定歩道内での防護柵設置	レベル0	否	両資産の間の視点場からは視認されるものの、資産の景観には影響しない。単管の打ち込みは盛土範囲内のため地形に与える影響はない。防護柵の設置により来訪者の安全性が向上する。	つがる市教育委員会
田小屋野貝塚	緩衝地帯	暫定歩道付近への誘導看板設置	レベル0	否	両資産の間の視点場からは視認されるものの、資産の景観には影響しない。地上据置または歩道手すりへの設置のため地形に与える影響はない。設置により来訪者の利便性が向上する。	つがる市教育委員会
二ツ森貝塚	緩衝地帯	個人住宅の屋根改修	レベル0	否	視点場からの景観に大きな変化がないため。	七戸町教育委員会
二ツ森貝塚	緩衝地帯	ボイラー室建築	レベル0	否	視点場からの景観に大きな変化がないため。	七戸町教育委員会
二ツ森貝塚	緩衝地帯	建物の撤去	レベル0	否	史跡買上げ事業に伴うものであり、視点場から景観に大きな変化がないため。	七戸町教育委員会
二ツ森貝塚	緩衝地帯	建物の撤去	レベル0	否	史跡買上げ事業に伴うものであり、視点場から景観に大きな変化がないため。	七戸町教育委員会
二ツ森貝塚	緩衝地帯	立木(杉)伐採	レベル0	否	視点場からの景観に大きな変化がないため。	七戸町教育委員会

表14 緩衝地帯及びその周辺における遺産影響評価の実施状況(観察指標Ⅲ-4関係)
【開発行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	開発等の概要	影響の有無	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
二ツ森貝塚	緩衝地帯	民有林の大規模伐採			構成資産に隣接する民有林(杉)の大規模伐採であり、対応について関係機関と協議中である。	七戸町教育委員会
三内丸山遺跡	緩衝地帯	立木伐採	レベル0	否	顕著な普遍的価値を構成する地形等に対して物理的な影響はなく、眺望や景観への影響も皆無である。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	特別高圧送電線張替工事	レベル0	否	掘削を伴わないため、顕著な普遍的価値を構成する地形等に対する物理的な影響はない。また、構成資産内に設けられた視点場から事業予定地を視認できるものの、電線張替により現状の眺望や景観に変化は生じない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	屋外展示作品の設置	レベル0	否	掘削等を伴わないため、顕著な普遍的価値を構成する地下遺構や地形等に対する物理的な影響を与えるものではない。また、構成資産内に設けられた視点場から視認できないため、眺望や景観にも負の影響はない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	屋外展示作品の設置	レベル0	否	土床上一時的に設置するものであるため、顕著な普遍的価値を構成する地形等に対する物理的な影響はない。また、構成資産内に設けられた視点場から視認できないため、眺望や景観にも負の影響はない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	給電設備設置	レベル0	否	既存の壁面コンクリートに新設するものであり、極めて小規模であるため、視点場からの眺望・景観に負の影響を及ぼすものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	U字溝交換・設置	レベル0	否	掘削を伴うが、破損したU字溝の交換であるため、顕著な普遍的価値を構成する地形等に対する物理的な影響はない。また、視点場から事業予定地を視認できないため、現状の眺望や景観への影響も皆無である。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	クリの苗木植樹	レベル0	否	掘削を伴うが、小規模であり、顕著な普遍的価値を構成する地形等に対する物理的な影響はない。また、構成資産内に設けられた視点場から事業予定地を視認できないため、眺望や景観への影響も皆無である。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	住宅建築計画	レベル0	否	顕著な普遍的価値を構成する地形等に対する物理的な影響はない。また、構成資産内に設けられた視点場から事業予定地を視認できないため、眺望や景観への影響も皆無である。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯外側	道路情報板設備更新工事	レベル0	否	緩衝地帯の外側で行われる行為であり、顕著な普遍的価値を構成する地形等に対する影響はない。また、事業予定地は、構成資産内に設けられた視点場からも視認できないため、眺望や景観に対しても負の影響を与えるものではない。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯外側	携帯電話無線基地局建設工事	レベル0	否	緩衝地帯の外側で行われる行為であり、顕著な普遍的価値を構成する地形等に対する影響はない。また、事業予定地は、構成資産内に設けられた視点場からも視認できないため、眺望や景観に対しても負の影響を与えるものではない。	三内丸山遺跡センター
御所野遺跡	緩衝地帯	地すべり対策工事(地すべり防止施設の設置) 【事業者:岩手県 県北広域振興局】	レベル0	否	構成資産への影響は皆無であり、また視点場からの眺望に影響はない。	一戸町教育委員会
御所野遺跡	緩衝地帯	博物館東側木床修繕工事 【事業者:一戸町教育委員会】	レベル0	否	構成資産への影響は皆無であり、また視点場からの眺望に影響はない。	一戸町教育委員会

表14 緩衝地帯及びその周辺における遺産影響評価の実施状況(観察指標Ⅲ-4関係)
【開発行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	開発等の概要	影響の有無	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
御所野遺跡	緩衝地帯	きききのつりはし屋根修繕工事 【事業者:一戸町教育委員会】	レベル0	否	構成資産への影響は皆無であり、また視点場からの眺望に影響はない。	一戸町教育委員会
御所野遺跡	緩衝地帯	博物館裏園路柵修繕工事 【事業者:一戸町教育委員会】	レベル0	否	構成資産への影響は皆無であり、また視点場からの眺望に影響はない。	一戸町教育委員会
御所野遺跡	緩衝地帯	マツクイムシ被害木伐採 【事業者:一戸町】	レベル0	否	構成資産への影響は皆無であり、また視点場からの眺望影に影響はない。	一戸町教育委員会
御所野遺跡	緩衝地帯	支障木伐採 【事業者:一戸町教育委員会】	レベル0	否	構成資産への影響は皆無である。伐採により視点場からの眺望に変化は生じるが、背後も山林であるため大きな影響はない。	一戸町教育委員会
大湯環状列石	緩衝地帯	ストーンサークル夏至祭2024	レベル0	否	一時的にガイダンス施設の駐車場の混雑等が予想されるが、OUV諸要素に対して負の影響を与えるものではないと判断する。	鹿角市教育委員会
大湯環状列石	緩衝地帯	大湯ストーンサークル縄文祭	レベル0	否	史跡内に一時的に視覚的な影響が生じること、イベント開催時間中來場者が構成資産と緩衝地帯を断続的に訪れることが予想されるが、OUV諸要素に対して負の影響を与えるものではないと判断する。	鹿角市教育委員会
大湯環状列石	緩衝地帯	史跡公開終了に伴う電気柵撤去作業	レベル1	否	一時的な視覚的影響が生ずるが、OUV諸要素に対して負の影響を与えるものではない。	鹿角市教育委員会
大湯環状列石	緩衝地帯	史跡公開に伴う電気柵設置作業	レベル1	否	電気柵撤去作業であるため、OUV諸要素に対して負の影響を与えるものではないと判断する。	鹿角市教育委員会
大湯環状列石	緩衝地帯	大湯環状列石確認調査	レベル0	否	台地斜面中腹で行う発掘調査であるため、構成資産の景観・眺望への負の影響を与えるものではない。	鹿角市教育委員会
キウス周堤墓群	緩衝地帯	キウス周堤墓群史跡整備事業(実施設計)	レベル2	要	対象事業は構成資産内と一体の史跡等整備事業実施設計であり、構成資産隣接地での景観条例届出対象行為を含む行為であるため。	千歳市教育委員会
キウス周堤墓群	緩衝地帯	構成資産仮設案内所の設置	レベル1	否	案内所の建物は、床面積約70㎡の平屋建てで11月下旬撤去予定の仮設である。構成資産周辺の景観阻害はきわめて小規模で、かつ一時的である。設置に伴う地表の掘削はなく、地形に与える影響はない。	千歳市教育委員会
大森勝山遺跡	緩衝地帯外側	大森勝山遺跡ガイダンス施設整備実施設計	レベル0	要	緩衝地帯外側に大森勝山遺跡や縄文遺跡群の価値伝達を図るガイダンス施設を整備するものである。構成資産から約2km離れた場所に整備するため、來訪者への影響について詳細分析の実施が必要と判断された。	弘前市教育委員会
大森勝山遺跡	緩衝地帯	大森勝山遺跡休息便施設実施設計	レベル0	要	緩衝地帯内に來訪者用の休息便施設を整備するものであり、構成資産と連続する土地や地形への影響、周辺の自然地形との一体的な景観への影響等について詳細分析の実施が必要と判断されたため。	弘前市教育委員会
大森勝山遺跡	緩衝地帯	大森勝山遺跡駐車場舗装等工事	レベル0	要	來訪者駐車場の本舗装及び転落防止柵等を設置するものである。路盤は施工済みであり、表層15cmを掘削し、上層路盤及び舗装を行うものである。レベル0に該当するが、緩衝地帯内に整備するため、構成資産と連続する土地や地形への影響、周辺の自然地形との一体的な景観への影響等について詳細分析の実施が必要と判断されたため。	弘前市教育委員会

表14 緩衝地帯及びその周辺における遺産影響評価の実施状況(観察指標Ⅲ-4関係)

【開発行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	開発等の概要	影響の有無	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
亀ヶ岡石器時代遺跡	緩衝地帯	集会場新築	レベル0	否	工事より遺構・遺物や旧地形に与える影響はなく、視点場からも視認されない。資産内からは視認されるが、見学導線にはない。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	緩衝地帯	集会場新築に伴う電柱新設	レベル0	否	工事より遺構・遺物や旧地形に与える影響はなく、視点場からも視認されない。資産内からは視認されるが、見学導線にはない。電力インフラの整備により資産内からの集会所の移転を促進する。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	緩衝地帯	縄文遺跡案内所仮設トイレ設置	レベル0	否	地面に直置きし汚水もくみ取るため地形や低湿地環境に影響は及ばず、視点場からも視認されない。設置により来訪者の利便性が向上する。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	緩衝地帯	縄文遺跡案内所ベンチ設置	レベル0	否	ベンチは据置式であり、地形や周辺環境に影響を与えない。木の色に近く資産の価値や雰囲気損ねず、視点場からも視認されない。設置により来訪者の利便性が向上する。	つがる市教育委員会
是川石器時代遺跡	緩衝地帯	道路側溝打換	レベル0	否	周知の埋蔵文化財包蔵地外であり、既存の側溝を同規模で打換することから、景観への影響はない。	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館

【詳細分析を実施した案件】

構成資産名	行為地	開発等の概要	分析方法	分析結果	評価理由	記録作成機関
キウス周堤墓群	緩衝地帯	キウス周堤墓群史跡整備事業(実施設計)	本事業実施設計に基づき、地形、景観・眺望への影響を分析	顕著な普遍的価値への負の影響の可能性はない	視点場からの眺望にほとんど変化はなく、地形、景観・眺望への負の影響を最小化するための措置を講じ、構成資産の保全に適正に配慮している。	千歳市教育委員会
大森勝山遺跡	緩衝地帯外側	大森勝山遺跡ガイダンス施設整備実施設計	事業による来訪者への影響について事業内容を検討	負の影響は無い	(1)構成資産から離れた場所に位置する施設となるため、相互に誘導を行うことにより、理解促進を図る。また、整備期間中の代替展示として、市内施設において、出張展示という名目で遺物の展示を行い、整備期間中の価値伝達を図る。 (2)整備により来訪者の増加が見込まれ、近隣住民への影響を少なからず及ぼすものと考えられるが、注意喚起を入念に行う。 以上の緩和策が検討されていることにより、構成資産への負の影響を最大限減じる措置が講じられるため。	弘前市教育委員会
大森勝山遺跡	緩衝地帯	大森勝山遺跡休息便益施設実施設計	事業による土地や地形、景観、眺望、来訪者への影響について設計内容を検討	負の影響は無い	(1)現状の土地や地形を大きく改変しない施工にするとともに、河川の取水は行わない。 (2)建物の外観について、周辺の自然景観になじむデザインに配慮する。 (3)本事業がもたらす他の新たな開発等は予見されない。 以上の緩和策が検討されていることにより、構成資産への負の影響を最大限減じる措置が講じられるため。	弘前市教育委員会
大森勝山遺跡	緩衝地帯	大森勝山遺跡駐車場舗装等工事	事業による土地や地形、景観、眺望、来訪者への影響について事業内容を検討	負の影響は無い	(1)現状の土地や地形を大きく改変しない施工にする。 (2)視点場から視認されるが、舗装材や転落防止柵について周辺の自然景観になじむデザインに配慮する。 (3)本事業がもたらす他の新たな開発等は予見されないこと。 以上の緩和策が検討されていることにより、構成資産への負の影響を最大限減じる措置を講じるため。	弘前市教育委員会

表15 来訪者数(観察指標VI-1関係)

【構成資産】

構成資産名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均	
001 大平山元遺跡	1,053	1,918	1,048	919	1,233	1,165	1,070	441	89	114	95	237	9,382	782	
002 垣ノ島遺跡	2,517	4,031	3,500	3,452	4,620	3,826	4,228	1,609	455	424	428	937	30,027	2,502	
003 北黄金貝塚	1,043	1,819	3,723	4,165	2,372	2,415	2,225	864	冬期閉館	冬期閉館	冬期閉館	冬期閉館	18,626	1,552	
004 田小屋野貝塚	25	219	143	87	132	205	263	60	0	0	0	0	1,134	95	
005 ニツ森貝塚	283	700	459	509	563	531	441	362	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	3,848	321	
006 三内丸山遺跡	18,743	24,898	21,850	27,974	47,874	28,413	23,458	14,408	3,782	2,798	7,600	11,889	233,687	19,474	
007 大船遺跡	1,656	2,612	2,541	2,507	2,871	2,661	2,389	1,151	170	153	124	494	19,329	1,611	
008 御所野遺跡	1,863	4,330	2,681	2,912	3,206	3,542	4,450	2,898	775	786	862	1,369	29,674	2,473	
009 入江貝塚	548	906	920	1,414	1,301	1,123	788	381	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	7,381	615	
010 小牧野遺跡	192	1,060	905	871	877	1,119	1,044	287	0	0	0	12	6,367	531	
011 伊勢堂岱遺跡	689	1,543	1,201	939	1,342	2,751	1,264	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬期閉鎖	9,729	811	
012 大湯環状列石	1,504	3,367	2,656	1,952	4,083	3,581	3,688	1,409	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	22,240	1,853	
013 キウス周堤墓群	266	706	852	836	938	1,040	802	349	工事閉鎖	冬期閉鎖	冬期閉鎖	冬期閉鎖	5,789	482	
014 大森勝山遺跡	397	1,151	676	1,112	728	533	845	148	0	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	5,590	466	
015 高砂貝塚	009 入江貝塚と合算													-	-
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	572	1,101	1,116	797	1,475	968	1,301	556	0	0	0	0	7,886	657	
017 是川石器時代遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	31,351	50,361	44,271	50,446	73,615	53,873	48,256	24,923	5,271	4,275	9,109	14,938	410,689	34,224	

【ガイダンス施設】

構成資産名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
001 大平山元遺跡	1,053	1,918	1,048	919	1,233	1,165	1,070	441	89	114	95	237	9,382	782
002 垣ノ島遺跡	2,165	3,803	3,489	3,598	5,224	3,930	3,494	2,204	614	596	470	1,207	30,794	2,566
003 北黄金貝塚	1,043	1,819	3,723	4,165	2,372	2,415	2,225	864	未計測	未計測	未計測	未計測	18,626	1,552
004 田小屋野貝塚	363	849	711	636	828	665	958	419	105	59	67	128	5,788	482
005 ニツ森貝塚	283	700	459	509	563	531	441	362	107	128	349	242	4,674	390
006 三内丸山遺跡	18,743	24,898	21,850	27,974	47,874	28,413	23,458	14,408	3,782	2,798	7,600	11,889	233,687	19,474
007 大船遺跡	002垣ノ島遺跡と合算													
008 御所野遺跡	662	1,741	1,279	1,141	1,465	1,558	1,640	1,157	151	106	196	356	11,452	954
009 入江貝塚	548	906	920	1,414	1,301	1,123	788	381	189	186	216	502	8,474	706
010 小牧野遺跡	1,654	1,979	2,175	2,446	1,872	1,808	2,281	1,156	787	759	676	1,279	18,872	1,573
011 伊勢堂岱遺跡	1,142	1,805	1,815	1,204	1,809	3,543	1,507	744	115	173	196	203	14,256	1,188
012 大湯環状列石	1,504	3,367	2,656	1,952	4,083	3,581	3,688	1,481	280	222	325	461	23,600	1,967
013 キウス周堤墓群	209	263	344	607	639	731	546	155	80	75	89	142	3,880	323
014 大森勝山遺跡	61	177	104	171	112	82	130	0	0	整備工事中	整備工事中	整備工事中	837	70
015 高砂貝塚	009 入江貝塚と合算													
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	220	388	270	296	502	339	373	584	19	3	13	65	3,072	256
017 是川石器時代遺跡	1,883	3,172	2,876	3,475	5,780	3,430	3,559	3,102	918	992	1,631	1,773	32,591	2,716
合計	31,533	47,785	43,719	50,507	75,657	53,314	46,158	27,458	7,236	6,211	11,923	18,484	419,985	34,999

表16 来訪者数(観察指標VI-1関係)

【来訪者数の推移(構成資産)】

構成資産名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	前年比
001 大平山元遺跡	1,294	0	3,213	3,047	9,382	6,335
002 垣ノ島遺跡	260	26,871	43,478	34,063	30,027	▲ 4,036
003 北黄金貝塚	8,663	14,303	18,983	16,011	18,626	2,615
004 田小屋野貝塚	1,290	2,729	1,309	1,654	1,134	▲ 520
005 二ツ森貝塚	660	5,565	5,893	4,564	3,848	▲ 716
006 三内丸山遺跡	75,584	93,327	207,095	244,579	233,687	▲ 10,892
007 大船遺跡	10,324	25,682	29,405	23,137	19,329	▲ 3,808
008 御所野遺跡	19,589	32,426	34,345	28,365	29,674	1,309
009 入江貝塚	258	4,547	8,383	6,475	7,381	906
010 小牧野遺跡	3,896	7,104	8,631	7,494	6,367	▲ 1,127
011 伊勢堂岱遺跡	2,895	13,274	11,077	9,113	9,729	616
012 大湯環状列石	13,627	30,587	25,988	27,452	22,240	▲ 5,212
013 キウス周堤墓群	2,675	6,173	10,631	6,659	5,789	▲ 870
014 大森勝山遺跡	4,542	12,940	12,337	11,435	5,590	▲ 5,845
015 高砂貝塚	009 入江貝塚と合算					
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	004 田小屋野貝塚と合算		3,759	7,257	7,886	629
017 是川石器時代遺跡	119	0	0	0	0	0
合計	145,676	275,528	424,527	431,305	410,689	▲ 20,616

表17 自動車数(観察指標VI-2関係)

【駐車場台数(構成資産)】

構成資産名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	前年比
001 大平山元遺跡	0	10	10	10	20	10
002 垣ノ島遺跡	41	41	41	40	40	0
003 北黄金貝塚	50	50	50	92	92	0
004 田小屋野貝塚	6	11	17	17	17	0
005 二ツ森貝塚	11	10	10	10	10	0
006 三内丸山遺跡	513	513	513	513	513	0
007 大船遺跡	15	15	15	27	27	0
008 御所野遺跡	165	165	165	165	165	0
009 入江貝塚	0	0	0	0	5	5
010 小牧野遺跡	44	10	10	10	10	0
011 伊勢堂岱遺跡	0	0	0	0	0	0
012 大湯環状列石	10	10	10	10	10	0
013 キウス周堤墓群	32	37	37	37	37	0
014 大森勝山遺跡	30	30	30	30	30	0
015 高砂貝塚	0	0	9	0	9	9
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	11	11	17	17	17	0
017 是川石器時代遺跡	30	30	30	30	30	0
合計	958	943	964	1,008	1,032	24

※数値は普通車とバスを合算した台数。

【来訪者数の推移(ガイダンス施設)】

ガイダンス施設名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	前年比
大平山元遺跡展示施設むーもん館※	1,294	3,284	3,213	3,047	9,382	6,335
函館市縄文文化交流センター	18,307	29,838	36,936	31,551	30,794	▲ 757
北黄金貝塚情報センター	8,663	14,303	18,983	16,011	18,626	2,615
つがる市縄文住居展示資料館カルコ	1,384	3,667	2,856	8,219	5,788	▲ 2,431
二ツ森貝塚館	—	5,957	6,573	5,209	4,674	▲ 535
三内丸山遺跡センター	75,584	93,327	207,095	244,579	233,687	▲ 10,892
函館市縄文文化交流センター(再掲)	—	—	—	—	—	—
御所野縄文博物館	6,085	16,565	16,624	13,505	11,452	▲ 2,053
入江・高砂貝塚館	176	4,547	8,383	7,383	8,474	1,091
青森市小牧野遺跡保護センター	9,438	14,159	18,596	18,999	18,872	▲ 127
伊勢堂岱縄文館	5,133	18,346	16,871	14,923	14,256	▲ 667
大湯ストーンサークル館	13,627	30,587	29,775	29,144	23,600	▲ 5,544
千歳市埋蔵文化財センター	1,236	1,974	2,748	3,248	3,880	632
裾野地区体育文化交流センター	9,511	6,163	1,384	1,800	837	▲ 963
入江・高砂貝塚館(再掲)	—	—	—	—	—	—
つがる市木造亀ヶ岡考古資料室	1,290	2,729	4,203	3,679	3,072	▲ 607
八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	15,739	23,514	30,358	33,596	32,591	▲ 1,005
合計	167,467	268,960	404,598	434,893	419,985	▲ 14,908

※2023年度までは外ヶ浜町大山ふるさと資料館

【駐車場台数(ガイダンス施設)】

ガイダンス施設名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	前年比
大平山元遺跡展示施設むーもん館	6	6	6	6	20	14
函館市縄文文化交流センター	41	41	41	40	40	0
北黄金貝塚情報センター	50	50	50	92	92	0
つがる市縄文住居展示資料館カルコ	30	30	30	30	30	0
二ツ森貝塚館	37	16	16	16	16	0
三内丸山遺跡センター	513	513	513	513	513	0
函館市縄文文化交流センター(再掲)	—	—	—	—	—	—
御所野縄文博物館	165	165	165	0	0	0
入江・高砂貝塚館	40	40	40	40	40	0
青森市小牧野遺跡保護センター	92	20	20	20	20	0
伊勢堂岱縄文館	124	124	124	124	124	0
大湯ストーンサークル館	50	50	50	50	50	0
千歳市埋蔵文化財センター	38	38	38	38	38	0
裾野地区体育文化交流センター	50	50	50	50	50	0
入江・高砂貝塚館(再掲)	—	—	—	—	—	—
つがる市木造亀ヶ岡考古資料室	30	30	30	30	30	0
八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	92	92	86	92	92	0
合計	1,358	1,265	1,259	1,141	1,155	14

※数値は普通車とバスを合算した台数。

表18 自動車数(観察指標VI-2関係)

【構成資産の満車日数】

(単位:日)

構成資産名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
001 大平山元遺跡	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0
002 垣ノ島遺跡	2	4	0	1	6	1	2	3	0	0	0	0	19	2
003 北黄金貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
004 田小屋野貝塚	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
005 二ツ森貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
006 三内丸山遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
007 大船遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
008 御所野遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
009 入江貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
010 小牧野遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
011 伊勢堂岱遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
012 大湯環状列石	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0
013 キウス周堤墓群	0	0	0	0	0	0	0	0	工事閉鎖	冬期閉鎖	冬期閉鎖	冬期閉鎖	0	0
014 大森勝山遺跡	未計測	未計測	未計測	未計測	1	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	1	0
015 高砂貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
017 是川石器時代遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	4	1	1	7	5	2	3	0	0	0	0	26	4

【ガイダンス施設の満車日数】

(単位:日)

構成資産名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
001 大平山元遺跡	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0
002 垣ノ島遺跡	2	4	0	1	6	1	2	3	0	0	0	0	19	2
003 北黄金貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
004 田小屋野貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
005 二ツ森貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
006 三内丸山遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
007 大船遺跡	002垣ノ島遺跡と合算													
008 御所野遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
009 入江貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
010 小牧野遺跡	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0
011 伊勢堂岱遺跡	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
012 大湯環状列石	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0
013 キウス周堤墓群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
014 大森勝山遺跡	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	0	0
015 高砂貝塚	009 入江貝塚と合算													
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
017 是川石器時代遺跡	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	3	0
合計	4	4	2	1	7	4	3	4	0	0	2	0	31	3

表19 便益施設等の設置状況(観察指標VI-3関係)

【便益施設等の設置状況(構成資産)】 凡例 未設置: - / あり: ○

構成資産名	休憩室	トイレ	乳幼児施設	高齢者用施設	通信環境	その他
001 大平山元遺跡	-	-	-	○	○	乳幼児施設:授乳室、バリアフリー対応トイレ、車いす貸出し、その他:ミュージアムショップ
002 垣ノ島遺跡	○	○	○	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車椅子貸出し
003 北黄金貝塚	-	○	-	○	○	2023年度から駐車場トイレ運用開始(バリアフリートイレ)
004 田小屋野貝塚	○	○	-	-	○	
005 ニツ森貝塚	○	○	-	-	-	構成資産に隣接した案内所設置
006 三内丸山遺跡	○	○	○	○	-	
007 大船遺跡	○	○	○	○	-	トイレ(バリアフリー対応)、車椅子貸出し
008 御所野遺跡	○	○	-	-	○	トイレ(バリアフリー対応)、車いす貸出し
009 入江貝塚	-	○	-	-	○	
010 小牧野遺跡	○	○	○	-	-	トイレ:バリアフリー対応
011 伊勢堂岱遺跡	-	-	-	-	-	
012 大湯環状列石	-	-	○	○	-	車いす・ベビーカー貸出し
013 キウス周堤墓群	-	○	-	-	-	トイレ:4月~11月設置(仮設)
014 大森勝山遺跡	-	○	-	-	-	仮設トイレ設置。休息便益施設は2025年整備予定。
015 高砂貝塚	-	-	-	-	○	
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	○	○	-	-	○	
017 是川石器時代遺跡	○	○	-	○	-	* 休館中

【便益施設等の設置状況(ガイダンス施設)】 凡例/ 未設置:- / あり:○

構成資産名	休憩室	トイレ	乳幼児施設	高齢者用施設	通信環境	その他
001 大平山元遺跡	○	○	○	○	○	乳幼児施設、授乳室、バリアフリー対応トイレ、車いす貸出し その他:ミュージアムショップ
002 垣ノ島遺跡	○	○	○	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車椅子・ベビーカー貸出し
003 北黄金貝塚	○	○	-	○	○	バリアフリー対応トイレ、車いす貸出し
004 田小屋野貝塚	○	○	-	-	○	
005 ニツ森貝塚	○	○	○	○	○	
006 三内丸山遺跡	○	○	○	○	○	乳幼児施設:授乳室、ベビーカー貸出し その他:ミュージアムショップ、レストラン、売店
007 大船遺跡	○	○	○	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車椅子・ベビーカー貸出し
008 御所野遺跡	○	○	-	-	○	トイレ(バリアフリー対応)、車いす貸出し
009 入江貝塚	○	○	-	○	○	
010 小牧野遺跡	○	○	○	○	○	トイレ:バリアフリー対応、車いす・ベビーカー貸出し、車いす昇降機備付
011 伊勢堂岱遺跡	-	○	-	○	○	
012 大湯環状列石	-	○	○	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車いす・ベビーカー貸出し
013 キウス周堤墓群	-	○	-	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車いす貸出し、Free-Wi-Fi
014 大森勝山遺跡	-	○	-	-	-	弘前市裾野地区体育文化交流センターの一部を利用して展示を実施。 2024・2025年にかけてガイダンス施設整備中。2026年供用開始予定。
015 高砂貝塚	○	○	-	○	○	
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	○	○	-	-	○	
017 是川石器時代遺跡	○	○	○	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車いす、ベビーカー貸出し

表20 便益施設等の設置状況(観察指標VI-3関係)

【域内における誘導サインの設置状況】

構成資産名	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	前年比
001 大平山元遺跡	8	8	8	8	8	0
002 垣ノ島遺跡	0	21	26	28	30	2
003 北黄金貝塚	4	11	11	14	14	0
004 田小屋野貝塚	1	1	3	24	24	0
005 ニツ森貝塚	15	30	44	43	43	0
006 三内丸山遺跡	67	67	98	98	98	0
007 大船遺跡	15	26	28	28	30	2
008 御所野遺跡	3	3	3	3	3	0
009 入江貝塚	2	2	2	2	8	6
010 小牧野遺跡	19	19	19	19	19	0
011 伊勢堂岱遺跡	9	9	9	9	9	0
012 大湯環状列石	8	8	8	8	8	0
013 キウス周堤墓群	2	3	3	14	17	3
014 大森勝山遺跡	3	3	4	12	13	1
015 高砂貝塚	2	2	2	2	8	6
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	1	1	3	24	24	0
017 是川石器時代遺跡	29	29	38	38	38	0
合計	188	243	309	374	394	20

表21 資産に関する研修会等の開催状況(観察指標Ⅶ-1関係)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
北海道・北東北の縄文遺跡群 世界遺産登録3周年記念 青森フォーラム	2024年7月27日	縄文遺跡群世界遺産本部	50人	北海道・北東北の縄文遺跡群に関するフォーラム
北海道・北東北の縄文遺跡群 世界遺産登録3周年記念 名古屋フォーラム	2024年10月14日	縄文遺跡群世界遺産本部	500人	北海道・北東北の縄文遺跡群に関するフォーラム
北海道・北東北の縄文遺跡群 世界遺産登録3周年記念 名古屋フォーラムJOMON パネル展	2024年10月13日～2024年10月14日	縄文遺跡群世界遺産本部	1,000人	北海道・北東北の縄文遺跡群に関するフォーラムにあわせたパネル展
北海道・北東北の縄文遺跡群 世界遺産登録3周年記念 東京フォーラム	2025年1月26日	縄文遺跡群世界遺産本部	600人	北海道・北東北の縄文遺跡群に関するフォーラム
北の縄文パネル展	①2024年07月09日～2024年07月18日 ②2024年07月22日～2024年07月26日 ③2024年08月06日～2024年08月14日 ④2024年10月05日～2024年10月27日 ⑤2024年12月18日～2025年01月17日	北海道胆振総合振興局	—	北海道・北東北の縄文遺跡群や胆振管内の縄文遺跡の魅力を発信することを目的に公共施設や道の駅等でパネル展を開催。 ①アーニス登別 ②むろらん広域センタービル ③道の駅みたら室蘭 ④旧絵鞆小学校 ⑤苫小牧市立中央図書館 ※来場者数未計測
北の縄文リレー展2024	①2024年6月15日～2025年3月21日 ②2024年8月31日～2025年1月31日	北海道環境生活部文化局文化振興課	25,623人	北海道の縄文文化の魅力を広く全道に発信することを目的とした、北海道の縄文文化の価値を伝える出土品や解説パネルの展示 ①釧路,②幕別
いぶり縄文スタンプラリー	2024年07月01日～2024年11月30日	北海道胆振総合振興局	—	縄文遺跡群や関連施設への来訪を促し、縄文文化の価値や魅力にふれてもらうことを目的として実施。 ①旧絵鞆小学校 ②のぼりべつ文化交流館カント・レラ ③北黄金貝塚情報センター ④入江・高砂貝塚館 ⑤胆振縄文遺跡見学ツアー参加者 ※参加者数未計測
北の縄文パネル展	①2024年5月20日～31日 ②2024年7月11日～7月25日 ③2024年9月20日～9月27日 ④2024年11月1日～11月11日 ⑤2025年1月15日～1月24日 ⑥1月28日～2月3日	北海道渡島総合振興局	—	公共施設や商業施設で渡島の縄文文化の特徴や遺跡等を紹介するパネルを展示 実施場所 ①渡島総合振興局 ②函館市中央図書館 ③五稜郭タワー ④津軽海峡フェリーターミナル ⑤函館市地域交流まちづくりセンター ⑥道の駅なないろ・ななえ ※来場者数未計測
縄文世界遺産登録3周年記念フェスタ	2024年7月15日	北海道環境生活部文化局文化振興課	6,000人	「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界遺産登録3周年を記念し、世界遺産としての魅力を伝えるトークイベントや縄文に関連する体験プログラム、食やグッズの販売などのイベントを開催した。

表21 資産に関する研修会等の開催状況(観察指標Ⅶ-1関係)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
いぶり縄文遺跡見学ツアー	2024年8月8日	北海道胆振総合振興局	27人	苫小牧市内の放課後児童クラブに通う小学生を対象に、縄文遺跡群への理解を深めてもらう目的で、北黄金貝塚及び入江・高砂貝塚の見学や勾玉作りなどの体験を行うバスツアーを開催した。
いしかり縄文リレーパネル展	2024年8月9日～2024年11月19日	石狩振興局	8,900人	縄文文化の魅力を広く発信し、新たな縄文ファンを増やすため、石狩管内の施設と連携し、リレー形式にパネル展を開催した。
縄文文化体験ブースの設置	①2024年09月14日 ②2024年10月04日	北海道胆振総合振興局	45人	イベント会場で縄文文化の魅力を発信することを目的に勾玉作り体験ブースを設置した。 ①ハイウェイShowArea2024in有珠山SA ②室蘭カルチャーナイト2024
世界遺産子どもサミット	2024年11月29日	北海道教育委員会	82人	構成資産が所在する自治体の児童生徒が、それぞれの遺跡での学習や活動の成果を報告した。
「北海道・北東北の縄文遺跡群」ガイド研修及び情報交換会	2024年12月7日	北海道環境生活部文化局文化振興課	36人	道内構成資産ボランティアガイドの技術向上と一体感醸成を目的に研修及び情報交換会を開催した。
縄文セミナー in 幕別	2025年1月18日	北海道環境生活部文化局文化振興課	45人	世界遺産及び縄文文化をテーマにした講演会
縄文キッズセミナー in 幕別	2025年1月19日	北海道環境生活部文化局文化振興課	6人	世界遺産及び縄文文化をテーマにした児童向け講座
世界遺産登録3周年スマホでかんたん！縄文おでかけスタンプラリー	2024年4月～2024年10月	青森県教育委員会	2,880人	GPS機能付きのスマートフォンを使用して青森県内の8エリアの縄文遺跡と関連施設を巡るスタンプラリー(2,880組)
縄文“体感”世界遺産講座	2024年4月～2025年3月	青森県教育委員会	311人	世界文化遺産全般に関する講座(青森県内の学校等9箇所で開催)
縄文遺跡群世界遺産ガイド養成講座	2025年3月7日	青森県教育委員会	66人	北海道・北東北の縄文遺跡群や青森県内の8遺跡のガイド人材養成講座
講演会(世界遺産)	2024年10月14日	秋田県教育委員会	90人	世界遺産及び縄文遺跡群についての講座(あきた芸術劇場ミルハス)
講演会(世界遺産)	2024年11月4日	秋田県教育委員会	79人	縄文時代について興味関心を高める講座(あきた芸術劇場ミルハス)
秋田県埋蔵文化財センター金曜講座	①2024年6月7日 ②2024年12月6日	秋田県教育委員会	42人	県内の縄文時代について興味関心を高める講座(秋田県埋蔵文化財センター、①21人、②21人)
ボランティアガイド交流研修	2024年11月14日	鹿角地域振興局	21人	大湯ストーンサークル館にて、ガイド体験及び意見交換を実施した。
世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」PRフェア	2024年8月26日～9月1日	鹿角地域振興局	2,906人	駅たびコンシェルジュ仙台にてパネル展及びパンフレット配布を実施した。
白神山地とブナ帯文化連携事業	2024年7月13日～15日 2024年10月12日～14日	山本地域振興局	130人	白神山地と縄文文化等を組み合わせた観光コンテンツを造成予定道の駅と連携した世界遺産パネル展及びパンフレット配布を実施予定(約130人)
世界遺産PRパネル展開催	①4月26日(金)～5月7日(火)会場:大館能代空港 ②9月13日(金)～9月24日(火)会場:大館能代空港 ③10月5日(土)～10月14日(月)会場:御所野縄文博物館 ④2月7日(金)～2月17日(月)会場:道の駅ふたつ	鹿角・北秋田地域振興局	集計せず	・近隣の観光施設等において、大湯環状列石及び伊勢堂岱遺跡に関するパネル展を実施した。 ・状況に応じて白神山地(山本地域振興局)と連携したパネル展も実施予定 ・大館能代空港会場では白神山地(山本地域振興局)、御所野遺跡(岩手県県北広域振興局)に関するパネル展示も実施した。

表21 資産に関する研修会等の開催状況(観察指標Ⅶ-1関係)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
中日文化センター2024年秋講座 特別講座	2024年11月～2025年1月 ※2024年12月13日(秋田) 2025年1月10日(岩手)	北東北三県名古屋合同事務所	63人	中日新聞社が運営するカルチャーセンターで、「世界遺産登録3周年記念 北海道・北東北の縄文遺跡群、その価値と知られざる魅力」と題したリレー講座(全4回)を実施。主催者の求めに応じ、このうち1回を秋田県講師が担当した。
物産観光PR展示	2025年3月2日～3月31日	北東北三県大阪合同事務所	集計せず	京都駅前(京 駿河屋ビル地下)で、ショーケース内に北東北三県のPRコーナーを展開、観光パンフレットを配架する。コンテンツの一つとして、縄文遺跡群を取り上げる。
世界遺産パネル巡回展	2024年6月～2024年12月	岩手県	10,938人	岩手の3つの世界遺産をPRするパネル展を県内外において8会場で開催した。
世界遺産まつり	2024年10月19日、20日	岩手県	1,000人	岩手の3つの世界遺産をまとめてPRするイベントを開催し、ワークショップ、民俗芸能披露、ご当地キャラクターによるグリーティングなどを実施した。
世界遺産出前授業	2024年5月～11月	岩手県	1,111人	知事または職員が小中高等学校へ直接出向き、岩手の3つの世界遺産について授業を実施した。
ガイド講習会	2024年4月22日	大平山元遺跡もりあげ隊	8人	むーもん館見学、体験練習、質疑応答
ガイド講習会	2024年7月8日	大平山元遺跡もりあげ隊	2人	大平山元遺跡現地研修(先輩ガイドによる案内)、むーもん館見学、質疑応答
収蔵資料展「函館の円筒土器文化」	2024年4月1日～6月23日	市立函館博物館	—	函館市内から出土した縄文時代の円筒土器を中心とした展示
郷土学習推進事業	2024年4月1日～2025年3月31日	函館市教育委員会	1,528人	市内小学校の3年生を対象に、令和6年度郷土学習推進事業「縄文に触れる学習」として、遺跡の見学を実施し、市内39校が参加した。
はこだて健幸アプリ Hakobit(垣ノ島遺跡)	2024年4月1日～2025年3月31日	「はこだて市民健幸大学」実行委員会(事務局:函館市保健福祉部)	153人	「はこだて市民健幸大学」事業による、歩数や健康状態を記録する健康アプリ Hakobitにおいて、垣ノ島遺跡を巡るコースを公開した。
はこだて健幸アプリ Hakobit(大船遺跡)	2024年4月1日～2025年3月31日	「はこだて市民健幸大学」実行委員会(事務局:函館市保健福祉部)	66人	「はこだて市民健幸大学」事業による、歩数や健康状態を記録する健康アプリ Hakobitにおいて、大船遺跡を巡るコースを公開した。
ゴールデンウィーク限定「しおりづくり」	2024年5月3日～5日	函館市縄文文化交流センター	90人	撚り合わせた縄を使った、オリジナルのしおりの制作
縄文体験講座「縄文ドッキーづくり」	2024年5月11日	函館市縄文文化交流センター	7人	縄文土器に興味を持ってもらうための南茅部地域の遺跡から出土した土器片に似せたクッキーを作る講座
出前講座 世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」	2024年6月25日	函館市企画部	36人	市立函館高等学校での函館学講座として文化財課の職員が講師として講演し、講演後、生徒によるグループ討議や発表を実施した。
縄文体験講座「縄文時代の漁労を学ぶ 鹿角釣り針づくり」	2024年6月29日	函館市縄文文化交流センター	12人	鹿角を用いた釣り針を製作し、縄文時代の漁労の道具について学ぶ講座
埼玉イオンレイクタウンmori「北海道フェア」出展	2024年7月2日～7日、9月25日～10月1日	函館市経済部	—	イオンレイクタウンmoriで開催された「北海道フェア」にて、縄文PRブースを設置し、缶バッジやクリアファイル等のノベルティを配布した。
夏休み自由研究「黒曜石で石器をつくろう」	2024年8月1日	市立函館博物館	15人	旧石器人・縄文人と同じ方法で石器を作り、当時の生活用具加工術や狩猟について学ぶ講座
縄文体験講座「縄文時代の住居を学ぶ(竪穴住居ジオラマづくり)」	2024年8月3日	函館市縄文文化交流センター	8人	竪穴住居のジオラマ(骨組復元住居)の製作を通して、縄文人の暮らしについて学ぶ講座

表21 資産に関する研修会等の開催状況(観察指標Ⅶ-1関係)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
夏休み自由研究「鹿の角で縄文時代の釣り針をつくろう」	2024年8月6日	市立函館博物館	12人	鹿角を使って、縄文時代に使われた釣り針を製作
第7回縄文絵画コンクール	2024年8月23日～9月3日	北海道新聞函館支社(主催), 函館市, 函館市教育委員会, 北海道渡島総合振興局(共催)	153人	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録3周年を記念し、児童生徒を対象にした絵画コンクールを開催した。
縄文体験講座「夏の縄文染め」	2024年8月24日	函館市縄文文化交流センター	9人	サルナシの葉や茎を煮出した染液を用い、草木染めを体験する講座
函館検定合格者の会ともえ塾「道南の縄文文化」	2024年8月30日	市立函館博物館	26人	「はこだて検定」受験者を対象とした受験対策講義として「道南の縄文文化」について説明した。
縄文体験講座「縄文土器づくり」	2024年9月7日・8日	函館市縄文文化交流センター	12人	函館市内の縄文遺跡から出土した縄文土器を見本に土器を製作する講座
出前講座 世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」	2024年9月24日	函館市企画部	15人	函館消費者協会(函館消費者大学)より依頼を受け、文化財課職員が講師として講演を行った。
第7回縄文絵画コンクール表彰式および展示	2024年10月5日～18日	北海道新聞函館支社(主催), 函館市, 函館市教育委員会, 北海道渡島総合振興局(共催)	—	津軽海峡フェリー函館フェリーターミナルにて、8～9月に行った絵画コンクールにおける受賞者の表彰式を行うとともに、入賞・入選作品の展示を実施した。
「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界遺産登録3周年記念 はこだて縄文まつり2024 in 垣ノ島	2024年10月6日	南かやべ縄文まつり実行委員会(主催), 函館市教育委員会(共催), 函館市ほか(後援)	1,100人	世界遺産登録3周年を記念し、垣ノ島遺跡を会場に、ステージイベントや縄文体験、物販等を実施した。あわせて、世界遺産を巡るスタンプラリーを実施し、大船遺跡への来訪も図った。
縄文体験講座「中空土偶(レプリカ)をだっこしてみよう」	2024年10月6日	函館市縄文文化交流センター	96人	中空土偶のレプリカに実際に触れる体験を通じて、土偶制作の技術の高さを実感してもらうイベント
出前講座 世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」	2024年10月24日	函館市企画部	30人	日吉町在宅福祉委員会より依頼を受け、文化財課職員が講師として講演を行った。
縄文体験講座「黒曜石の石鏃づくり」	2024年11月9日	函館市縄文文化交流センター	10人	黒曜石を削って石鏃を製作することで、縄文時代の狩猟や石器の製作技術について学ぶ講座
函館コレクション2024	2024年12月1日	函館市女性会議(主催), 函館市(共催)	—	市役所で開催されたユニバーサルファッションショーの会場内において、縄文PRブースを設置し、缶バッジやクリアファイル、リーフレット等のノベルティを配布した。
縄文文化特別研究成果発表展示	2024年12月13日～2025年3月31日	函館市縄文文化交流センター	—	縄文文化交流センターの特別研究の成果に係るミニ企画展
学芸員こぼれ話①「縄文時代の生活・文化あれこれ」	2024年12月15日	市立函館博物館	9人	縄文時代の人々の生活や精神文化について、函館の遺跡を中心とした講演を実施した。
冬休み限定縄文体験学習「縄文体験・土偶づくり」	2025年1月11日・12日	函館市縄文文化交流センター	15人	ラミネートした土偶の写真に合わせて粘土を貼り付け、板状の土偶を製作する講座
縄文体験講座「チョコレートで石器づくり」	2025年2月8日	函館市縄文文化交流センター	5人	本物の石器から型を取ったチョコ型を用いて石器型のチョコレートを作り、縄文時代の道具について学ぶ講座
春休み期間限定「縄文世界遺産クイズラリー」	2025年3月20日～30日	函館市縄文文化交流センター	342人	展示室の展示やパネルから、世界遺産や縄文に関する問題の答えを探すクイズラリーを実施した。

表21 資産に関する研修会等の開催状況(観察指標Ⅶ-1関係)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
伊達市歴史文化講座	2024年4月27日・5月18日・6月22日・7月27日・8月23日・9月28日・11月24日	伊達市教育委員会	166人	市内に所在する史跡北黄金貝塚をはじめとする文化財を通して、伊達市の歴史文化を再発見してもらうための講座
だて噴火湾縄文まつりシンポジウム「古代DNAが語る人類の「大いなる旅」」	2024年10月19日	だて噴火湾縄文まつり実行委員会	100人	史跡北黄金貝塚(縄文人)の価値を紹介するシンポジウム
だて噴火湾縄文まつり	2024年10月20日	だて噴火湾縄文まつり実行委員会	700人	史跡北黄金貝塚での体験学習イベント
古環境ワークショップ「縄文の森づくり」	2024年10月20日	伊達市教育委員会	12人	史跡北黄金貝塚公園内の縄文の森の樹木・草本を観察するワークショップ
企画展「世界文化遺産 北黄金貝塚」	2024年12月10日～2025年3月23日	伊達市教育委員会	3,303人	だて歴史文化ミュージアムを会場とする史跡北黄金貝塚と世界遺産に関する展示
動物考古学セミナー&ワークショップ	2025年2月15日	伊達市教育委員会	77人	史跡北黄金貝塚等の出土資料を用いたワークショップと講演
”つがるの文化財あれこれ”出張講座	2024年5月29日～11月12日	つがる市教育委員会	343人	「北海道・北東北の縄文遺跡群」や構成資産に関する出張講座(市内小中学校6校)
夏休み体験講座「ミニ土器づくり体験」	2024年8月3日	つがる市教育委員会	20人	土器づくりを通じて資産の価値を学ぶ体験講座を実施した(市内小中学生対象)。
夏休み体験講座「縄文遺跡ジュニアガイド体験」	2024年8月6日	つがる市教育委員会	3人	資産とガイド活動の意義に関する座学の後に、ボランティアガイドつがる縄文遺跡案内人の解説をモデルにして資産現地でガイド体験を行った。
縄文遺跡案内所	2024年4月10日～11月30日	つがる市教育委員会	—	資産隣接地の駐車場に設置し、資産の価値を説明するパネル展示や映像コーナーなどを設けている。
出前講座	2024年9月10日	七戸町教育委員会	39人	縄文遺跡群や二ツ森貝塚に関する出前講座(町内小学校1校)
鹿角アクセサリーづくり	2024年12月14日	七戸町教育委員会	7人	まが玉作り、組ひも、しじみストラップ、土器マグネット、貝がらフォトフレーム、鹿角アクセサリー作り、縄文服作り講座を開催した。
コッカクッキー&ドッキーづくり	2025年1月13日	七戸町教育委員会	26人	講師を招き、二ツ森貝塚出土の鹿角製櫛をイメージしたクッキーづくりを開催した。
二ツ森貝塚ふれあいまつり	2025年2月16日	七戸町教育委員会	221人	二ツ森貝塚館を会場に、体験講座や遺跡ガイド等を行った。
縄文体験学習1 「釣り針を作って魚を釣ろう」	2024年5月11日	三内丸山遺跡センター	16人	シカの角で釣り針を作って魚を釣る。
縄文体験学習2 「発掘をしてみよう」	2024年7月26日	三内丸山遺跡センター	16人	三内丸山遺跡内で発掘調査を体験する。
縄文体験学習3 「土器を作ろう①」	2024年8月17日	三内丸山遺跡センター	18人	粘土を使って縄文土器を作る。
縄文体験学習4 「貝のアクセサリーを作ろう」	2024年9月7日	三内丸山遺跡センター	16人	貝を使ってアクセサリーを作る。

表21 資産に関する研修会等の開催状況(観察指標Ⅶ-1関係)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
縄文体験学習5 「土偶を作ろう」	2024年10月5日	三内丸山遺跡センター	10人	粘土を使って土偶を作る。
縄文体験学習6 「土器を作ろう②」	2024年10月19日	三内丸山遺跡センター	中止	講座は中止となったが、職員により土器の野焼きを実施した。
縄文体験学習7 「縄文時代の針を作ろう」	2024年11月9日	三内丸山遺跡センター	18人	イノシシの肋骨で針を作る。
縄文体験学習8 「石のアクセサリを作ろう」	2024年12月21日	三内丸山遺跡センター	18人	石で装飾品を作る。
さんまる縄文学講座1 「三内丸山にみる漁労と狩猟」	2024年5月25日	三内丸山遺跡センター	28人	三内丸山遺跡センター専門職員が三内丸山にみる漁労と狩猟について解説した。
さんまる縄文学講座2 「噴火湾の漁労と狩猟」	2024年6月8日	三内丸山遺跡センター	30人	伊達市教育委員会職員が噴火湾の漁労と狩猟について解説した。
さんまる縄文学講座3 「北海道と本州の交流1」	2024年7月28日	三内丸山遺跡センター	27人	三内丸山遺跡センター所長が北海道と本州の交流について解説した。
さんまる縄文学講座4 「北海道と本州の交流2」	2024年8月24日	三内丸山遺跡センター	27人	北海道環境生活部文化局特別研究員が北海道と本州の交流について解説した。
さんまる縄文学講座5 「出土品を楽しもう」	2024年11月16日	三内丸山遺跡センター	26人	三内丸山遺跡センター副所長が出土品について解説した。
特別史跡三内丸山遺跡報告会	2025年3月8日	三内丸山遺跡センター	39人	発掘調査の成果、特別研究推進事業の成果についての報告会を実施した。
特別展「恵みの海と縄文ー陸奥湾と三内丸山ー」	2024年4月13日～2024年6月23日	三内丸山遺跡センター	20,328人	魚の骨や貝、漁の道具、塩づくりの土器などから、陸奥湾が育むさまざまな生き物と縄文時代の豊かな暮らしについて紹介した。
特別展「海がむすぶ縄文ー津軽海峡と三内丸山ー」	2024年7月12日～2024年9月23日	三内丸山遺跡センター	25,567人	青森県と北海道の縄文遺跡の出土品から、津軽海峡を介した交流・交易や両地域のむすびつきについて紹介した。
三内丸山遺跡保存決定30周年記念展	2024年7月20日～2025年3月2日	三内丸山遺跡センター	145,677人	三内丸山遺跡の保存決定から現在に至るまでの歩みをパネルを用いて紹介した。
企画展「衣食住から探る縄文人の暮らし」	2024年10月26日～2025年3月9日	三内丸山遺跡センター	35,619人	三内丸山遺跡の出土品から、縄文時代の衣食住について紹介した。
三内丸山遺跡保存決定30周年記念シンポジウム「1994年夏、その時」	2024年9月15日	三内丸山遺跡センター	44人	三内丸山遺跡保存決定30周年記念を記念し、基調講演、講演3本、パネルディスカッションを実施した。
縄文の里山育成体験	2024年9月1日、9月29日、10月5日、11月2日	三内丸山遺跡センター	56人	地域住民参加型の「縄文」里山植物の育成・観察、クリの実の収穫、剪定・伐採等のワークショップを4回実施した。
縄文のムラづくり体験	2024年7月27日、9月23日、10月6日、10月20日、11月3日	三内丸山遺跡センター	73人	堅穴建物1棟について、解体から素材の採取・加工・組立までの体験を実施した(5回開催)。
第49次発掘調査現場ガイド	2024年7月1日～2024年9月13日	三内丸山遺跡センター	946人	第49次発掘調査について説明した。
第49次発掘調査現地説明会	2024年9月14日～2024年9月16日	三内丸山遺跡センター	260人	第49次発掘調査の成果を現地で説明した。
縄文春祭り	2024年4月20日～2024年4月21日	三内丸山遺跡センター	3,935人	出土品に触れる体験や発掘体験等を通じて、三内丸山遺跡の価値や内容について理解を深めるイベントを開催した。
縄文夏祭り	2024年7月20日～2024年7月21日	三内丸山遺跡センター	8,289人	出土品に触れる体験や発掘体験等を通じて、三内丸山遺跡の価値や内容について理解を深めるイベントを開催した。

表21 資産に関する研修会等の開催状況(観察指標Ⅶ-1関係)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
さんまるJOMONの日	2024年9月14日～2024年9月16日	三内丸山遺跡センター	7,314人	出土品に触れる体験や当時の調理体験等を通じて、三内丸山遺跡の価値や内容について理解を深めるイベントを開催した。
縄文冬祭り	2025年2月1日～2025年2月2日	三内丸山遺跡センター	2,754人	出土品に触れる体験等を通じて、三内丸山遺跡の価値や内容について理解を深めるイベントを開催した。
世界遺産登録3周年記念講演会	2024年7月27日	一戸町教育委員会	30人	阿部昭典千葉大学大学院教授による講演
世界遺産登録3周年記念企画展「御所野遺跡を解き明かす」展	2024年10月19日～11月24日	一戸町教育委員会	1,716人	これまでの発掘調査や研究の成果にもとづき、御所野遺跡の価値や魅力を3つの視点(遺構や遺物の分析・周辺遺跡との比較・土屋根堅穴建物の復元)から紹介した企画展
御所野縄文WEEK2024	2024年10月19日～27日	岩手県北広域振興局 一戸町教育委員会	3,537人	世界遺産登録3周年記念企画展、企画展ギャラリートーク、いわて世界遺産まつり、いわて御所野遺跡オープンスクール、工芸はさわらないとわからない、ハッピーウォーク2024、浄法寺漆パネル展示、縄文給食、藍染め体験、町民セミナー小鳥谷コース「岩手の縄文研究は小鳥谷から始まった!」、公園夜間開放、御所野遺跡ナイトツアー、復元堅穴建物修理現地説明会、IBCラジオ神山浩樹ののびのびサタデー「縄文ウォーク」、秋の縄文里山観察会、御所野縄文博物館で記者体験!
わくわく文化財セミナー	2024年8月17日～2025年3月22日 計5回	いちのへ縄文里山クラブ、一戸町教育委員会	97人	岩手県や秋田県に所在する縄文時代の遺跡などをテーマとした講座
令和6年度調査成果発表会	2025年2月22日	一戸町教育委員会	112人	御所野遺跡や町内の文化財の調査研究についての成果発表
こどもの日縄文あそびフェスタinとうや湖	2024年5月5日	洞爺湖町教育委員会	76人	楽しみながら縄文時代について学ぶことを目的として、勾玉作りや堅穴住居の模型づくり等の縄文体験を実施した
町内学校と連携した考古学講座	2024年5月～11月	洞爺湖町教育委員会	154人	町内の各学校での出前講座や体験学習、課外学習を実施した。
縄文土器づくり体験	2024年6月8日	洞爺湖町教育委員会、縄文シティサミットinとうや湖委員会、アプタ・フレナイの会、TOYAKO 縄文ガイドの会	27人	縄文土器を自分で作ることで縄文時代の製作技術を学ぶ
ボランティアガイド講習会	2024年6月16日	洞爺湖町教育委員会、TOYAKO縄文ガイドの会	7人	遺跡ガイド育成のための講習会
縄文講演会	2024年7月14日 2024年8月25日 2025年3月29日	洞爺湖町教育委員会、縄文シティサミットinとうや湖委員会、アプタ・フレナイの会、TOYAKO 縄文ガイドの会	112人	縄文人の交流、貝塚からみる縄文人の暮らし、タイにおける世界文化遺産とインタープリテーションをテーマとした講演会を実施した。
とうや湖縄文まつり	2024年7月15日	洞爺湖町教育委員会、縄文シティサミットinとうや湖委員会、アプタ・フレナイの会、TOYAKO 縄文ガイドの会	230人	参加者誰もが楽しめる縄文体験メニューを通じて、世界遺産及び入江・高砂貝塚の理解を深めることを目的としたイベント
夏休み縄文体験	2024年7月27日～8月4日	洞爺湖町教育委員会	21人	夏休みの自由研究のサポートとして、小・中学生を対象に、勾玉作り、縄文カード作りを無料提供した。
ナイトミュージアム	2024年8月12日	洞爺湖町教育委員会、縄文シティサミットinとうや湖委員会、アプタ・フレナイの会、TOYAKO 縄文ガイドの会	17人	復元堅穴建物で縄文人の夜の暮らしを体験する。

表21 資産に関する研修会等の開催状況(観察指標Ⅶ-1関係)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
「北海道・北東北の縄文遺跡群」パネル展	2024年9月14日～10月8日	洞爺湖町教育委員会、縄文シティサミットinとうや湖委員会、アプタ・フレナイの会、TOYAKO 縄文ガイドの会	50人	縄文シティサミット開催に合わせて「北海道・北東北の縄文遺跡群」のパネルを展示した。
縄文シティサミットinとうや湖	2024年10月7日・8日	洞爺湖町教育委員会、縄文シティサミットinとうや湖委員会、アプタ・フレナイの会、TOYAKO 縄文ガイドの会	411人	縄文文化を活用したまちづくりについての意見交換・エクスカージョン
文化財防火デー	2025年1月25日	洞爺湖町教育委員会、アプタ・フレナイの会	25人	文化財防火デーに合わせ、避難訓練・消火訓練と縄文体験(土偶作り)を実施した。
ふるさとの教育研修講座	2024年10月22日	(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	35人	教員初任者を対象とした講座
考古学教室「楽しく学ぶ縄文時代の埋葬」	2024年10月26日	青森市	27人	市民を対象とした講座
青森市民大学講座	2024年11月6日	青森市	13人	市民を対象とした講座
カムバック縄文サマーモン	2024年4月5日	北秋田市	70人	遺跡のある丘のすぐ下を流れる湯車川に鮭の稚魚を放流する。
英語ガイド	2024年7月28日、29日	北秋田市	12人	中学生・高校生を対象に、英語で伊勢堂岱遺跡のガイドを行う研修会
伊勢堂岱遺跡ジュニアシンポジウム	2024年12月1日	北秋田市	60人	伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイドの活動報告と結成10年の振り返りを行った。
令和6年度伊勢堂岱縄文館講座	2025年1月25日、2月15日	北秋田市	136人	縄文時代の土偶の移り変わりや観光活用について講座を実施した。
ガイド入門講座	2024年4月21日～2024年10月6日 計2回	大湯ストーンサークル館	3人	遺跡のガイド養成を目的とした講座
ガイドレベルアップ講座	2024年10月31日～2025年3月20日 計4回	大湯ストーンサークル館	44人	遺跡ガイドを対象としたレベルアップ講座
ガイドプロフェッショナル講座	2025年3月3日	大湯ストーンサークル館	10人	プロガイドを講師としたガイドのための講座
大湯ストーンサークル館講座	2024年12月14日	大湯ストーンサークル館	35人	①石材の科学分析からわかる考古学研究最前線 ②大湯環状列石と東北地方の磨製石斧石材について
出前講座	2024年7月5日～2024年9月12日 計3回	鹿角市教育委員会	117人	世界文化遺産及び大湯環状列石についての講座。土器づくり等体験学習の指導も含む。講師は大湯ストーンサークル館より派遣した。
公開講座「史跡キウス周堤墓群の発掘調査と史跡整備事業について」	2024年11月30日	千歳市教育委員会	34人	千歳市教育委員会国指定史跡担当職員による史跡キウス周堤墓群第8次調査及び史跡整備事業の解説
キウス周堤墓群の見学会	2024年5月12日、5月26日、6月9日、6月15日、7月27日、8月24日、9月8日、10月13日、10月26日、11月10日	千歳市教育委員会	173人	キウス周堤墓群と、開催回により千歳市埋蔵文化財センター、市内・市外史跡、他市博物館などを見学。埋蔵文化財センター職員引率回とボランティアガイド引率回あり(10回開催)
体験学習会「勾玉をつくろう！」	2024年7月14日、8月11日、11月10日、2025年1月12日、2月9日、3月9日	千歳市教育委員会	120人	滑石及び琥珀を材料として勾玉を製作(6回開催)
体験学習会「縄文土器をつくろう！」	2024年9月14日、10月19日	千歳市教育委員会	16人	粘土で縄文土器を作り、野焼きで焼成(2回コース)

表21 資産に関する研修会等の開催状況(観察指標Ⅶ-1関係)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
体験学習会「石器をつくろう！」	2024年12月8日	千歳市教育委員会	10人	黒曜石を加工して石器(槍先)を製作
体験学習会「縄文の森を学ぼう！」	2024年6月29日	千歳市教育委員会	8人	市史跡美々貝塚で樹名板を作成
体験学習会「縄文まつり」	2024年9月28日	千歳市教育委員会	277人	勾玉づくり、ミニチュア土器づくり、石器づくり、火起こし、どんぐりクッキーづくりなど、主に縄文文化の知恵や技術を体感できる機会を集めあわせた催し
ちびっこ縄文講座	①2024年7月16日、②2024年9月25日、③2024年10月11日	弘前市	36人	地元の裾野小学校6年生を対象とした講座。①出前講座、②遺跡見学、③土器づくり体験
小学校史跡見学会	2024年5月～11月	弘前市	344人	市内の小学校5・6年生を対象とした遺跡見学会
大森勝山じょうもん祭り	2024年8月6日	弘前市	126人	遺跡の見学ツアー、クイズラリー等を実施した。
冬至見学ツアー	2024年12月22日	弘前市	12人	冬至の日に岩木山山頂に沈む夕日を観察するツアー
前期考古学講座「縄文時代の植物利用を読み解く」	2024年5月11日、6月15日、7月6日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	155人	①X線CTが紐解く、縄文時代の漆工芸の秘密、②植物を編むー秋田県内の編組品についてー、③新たな手法で読み解く、是川縄文人の植物利用
後期考古学講座「縄文後期の土偶」	2024年12月14日、2025年1月18日、2月8日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	136人	①しゃがむ土偶成立の背景とその展開、②「仮面の女神」と縄文をいかしたまちづくり、③函館の土偶について～中空土偶を中心に～
特別展考古学講座	2024年8月31日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	75人	縄文時代を編む
企画展考古学講座	2024年10月26日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	58人	風張1遺跡をめぐる縄文土器の象徴的世界
講話	2024年9月6日	八戸市鷗盟大学	76人	縄文時代とは川遺跡
放送大学第2期面接授業「是川遺跡の縄文考古学」	2024年11月16・17日	放送大学	29人	「縄文土器作り」「縄文時代の漆文化」「世界遺産登録と北海道・北東北の縄文遺跡群」
出前講座	2024年7月11日	八戸市立江南小学校	31人	世界遺産・是川石器時代遺跡
令和6年度埋蔵文化財保護行政講習会	2024年9月19日	文化庁	670人	是川石器時代遺跡
八戸地域社会研究会・講演	2024年9月25日	八戸地域社会研究会	20人	八戸地域の縄文時代 人びとの暮らしと食文化
ひらかわ文化財講座	2024年10月12日	平川市教育委員会	14人	世界遺産は川石器時代遺跡 縄文の美と植物利用
特別展記念講演会	2024年10月12日	十日町市博物館	24人	縄文漆工芸の里ー是川石器時代遺跡ー
歴史講座	2024年11月21日	八戸市立根岸公民館	17人	是川石器時代遺跡と風張(1)遺跡
歴史講座	2025年3月15・16日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	36人	中居遺跡出土藍胎漆器をモデルにしたクラフトテープ復元編みかご制作体験
合計			332,159人	

表22 ガイダンス施設の設置状況(観察指標Ⅶ-2関係)

構成資産名		施設名称	設置年月	備考
001	大平山元遺跡	大平山元遺跡展示施設むーもん館	2024年4月	展示グラフィック解説は英語対応(QRコード)
002	垣ノ島遺跡	函館市縄文文化交流センター	2011年10月	函館市縄文文化交流センター(2011年10月1日) 解説板に一部英語併記あり。
003	北黄金貝塚	北黄金貝塚情報センター	2001年6月	
004	田小屋野貝塚	つがる市縄文住居展示資料館カルコ	1987年3月	2023年4月21日 リニューアルオープン
005	二ツ森貝塚	二ツ森貝塚館	2021年4月	二ツ森貝塚館(2021年4月設置)
006	三内丸山遺跡	三内丸山遺跡センター	2019年4月	2002年11月30日 縄文時遊館開館
007	大船遺跡	函館市縄文文化交流センター	2011年10月	函館市縄文文化交流センター(2011年10月1日) 解説板に一部英語併記あり。
008	御所野遺跡	御所野縄文博物館	2002年4月	御所野縄文博物館(2002年4月27日開館)
009	入江貝塚	入江・高砂貝塚館	1998年4月	入江・高砂貝塚館(1998年4月27日設置) 解説板英語対応(2021年7月21日設置)
010	小牧野遺跡	青森市小牧野遺跡保護センター	2015年4月	
011	伊勢堂岱遺跡	伊勢堂岱縄文館	2016年4月	
012	大湯環状列石	大湯ストーンサークル館	2002年4月	大湯ストーンサークル館(2002年4月設置)
013	キウス周堤墓群	千歳市埋蔵文化財センター	2010年4月	千歳市埋蔵文化財センター:2010年4月1日設置 千歳市埋蔵文化財センター:解説板等の多言語化状況 60%
014	大森勝山遺跡	裾野地区体育文化交流センター	—	裾野地区体育文化交流センターの一部スペースを利用(2003年11月設置、2018年2月展示改修、2024~2025年ガイダンス施設改修工事実施)
015	高砂貝塚	入江・高砂貝塚館	1998年4月	入江・高砂貝塚館(1998年4月27日設置) 解説板英語対応(2021年7月21日設置)
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	つがる市木造亀ヶ岡考古資料館	1979年12月	
017	是川石器時代遺跡	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	2011年7月	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館(2011年7月10日設置)

表23 パンフレットによる情報提供(観察指標Ⅶ-3関係)

名称	作成(改訂)主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要
北海道・北東北の縄文遺跡群まるごとナビ2024	縄文遺跡群世界遺産本部	A4・28頁	29,500部	日本語	北海道・北東北の縄文遺跡群の構成資産の概要や見どころ、イベント情報等について紹介したパンフレット
北海道・北東北の縄文遺跡群パンフレット(日本語)	縄文遺跡群世界遺産本部	A4・16頁	38,750部	日本語	北海道・北東北の縄文遺跡群の顕著な普遍的価値及び構成資産の概要について紹介したパンフレット
北海道・北東北の縄文遺跡群パンフレット(英語)	縄文遺跡群世界遺産本部	A4・16頁	10,000部	英語	北海道・北東北の縄文遺跡群の顕著な普遍的価値及び構成資産の概要について紹介したパンフレット
北海道・北東北の縄文遺跡群パンフレット(中国語(繁体字・簡体字))	縄文遺跡群世界遺産本部	A4・16頁	6,500部	中国語	北海道・北東北の縄文遺跡群の顕著な普遍的価値及び構成資産の概要について紹介したパンフレット
北海道・北東北の縄文遺跡群パンフレット(韓国語)	縄文遺跡群世界遺産本部	A4・16頁	2,000部	韓国語	北海道・北東北の縄文遺跡群の顕著な普遍的価値及び構成資産の概要について紹介したパンフレット
北海道・北東北の縄文遺跡群パンフレット(仏語)	縄文遺跡群世界遺産本部	A4・16頁	800部	仏語	北海道・北東北の縄文遺跡群の顕著な普遍的価値及び構成資産の概要について紹介したパンフレット
北海道・北東北の縄文遺跡群ハンディパンフレット(各遺跡版)	縄文遺跡群世界遺産本部	A4横2/3サイズ・20頁	17,670部	日本語・英語併記	北海道・北東北の縄文遺跡群の構成資産の概要について紹介したパンフレット
北海道・北東北の縄文遺跡群ハンディパンフレット(合本版)	縄文遺跡群世界遺産本部	A4横2/3サイズ・148頁	1,800部	日本語・英語併記	北海道・北東北の縄文遺跡群の構成資産の概要について紹介したパンフレット
北海道・北東北の縄文遺跡群周遊マップ(日本語)	縄文遺跡群世界遺産本部	A1・両面カラー	20,000部	日本語	北海道・北東北の縄文遺跡群の構成資産の所在地について紹介したパンフレット
北海道・北東北の縄文遺跡群周遊マップ(英語)	縄文遺跡群世界遺産本部	A1・両面カラー	5,000部	英語	北海道・北東北の縄文遺跡群の構成資産の所在地について紹介したパンフレット
じよもるとじよもんへ	北海道環境生活部文化局文化振興課	B5板・24ページ(表紙含む)	1,000部	日本語	北海道・北東北の縄文遺跡群の魅力や教育旅行先として選定する意義を伝えるための冊子
じよもんのトリセツ	北海道環境生活部文化局文化振興課	A5版・18ページ	5,100部	日本語	世界遺産及び縄文文化を解説した小冊子
渡島の縄文ガイド	北海道渡島総合振興局	A5版・51ページ	400部	日本語	渡島地域の縄文の魅力を知っていただくため、渡島の遺跡や見どころ、縄文関連の展示施設を紹介
あおり縄文ステーション じよもじよもパンフレット	青森県教育委員会	A4・両面カラー	36,700部	日本語	青森県の縄文遺跡群の情報発信拠点施設の概要について紹介したパンフレット

表23 パンフレットによる情報提供(観察指標Ⅶ-3関係)

名称	作成(改訂)主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要
北海道・北東北の縄文遺跡群まるごとナビ2024	縄文遺跡群世界遺産本部	A4・28頁	29,500部	日本語	北海道・北東北の縄文遺跡群の構成資産の概要や見どころ、イベント情報等について紹介したパンフレット
あきたの縄文	秋田県教育委員会	A5・24頁	8,500部	日本語	小学校6年生向け学習資料(副読本)
大平山元遺跡展示施設むーもん館リーフレット	外ヶ浜町教育委員会	A4両面3つ折り	10,000部	日本語	大平山元遺跡展示施設むーもん館の案内リーフレット
大平山元遺跡紹介	大平山元遺跡もりあげ隊	A3両面2つ折り	10,000部	日本語	大平山元遺跡の紹介
函館市縄文遺跡群案内用フライヤー	函館市教育委員会	210×100mm・両面	10,000部	英語	函館市内の公共施設に設置し、遺跡への来訪を促すためのフライヤー
函館市縄文遺跡群案内用フライヤー	函館市教育委員会	210×100mm・両面	5,000部	中国語(簡体字)	函館市内の公共施設に設置し、遺跡への来訪を促すためのフライヤー
函館市縄文遺跡群案内用フライヤー	函館市教育委員会	210×100mm・両面	5,000部	中国語(繁体字)	函館市内の公共施設に設置し、遺跡への来訪を促すためのフライヤー
函館市縄文遺跡群案内用フライヤー	函館市教育委員会	210×100mm・両面	3,000部	韓国語	函館市内の公共施設に設置し、遺跡への来訪を促すためのフライヤー
史跡垣ノ島遺跡・史跡大船遺跡両面リーフレット	函館市教育委員会	A4両面4色刷り・三つ折り	1,000部	英語	垣ノ島遺跡および大船遺跡に来訪した人に配布する両面リーフレット
史跡垣ノ島遺跡・史跡大船遺跡両面リーフレット	函館市教育委員会	A4両面4色刷り・三つ折り	1,000部	中国語(簡体字)	垣ノ島遺跡および大船遺跡に来訪した人に配布する両面リーフレット
史跡垣ノ島遺跡・史跡大船遺跡両面リーフレット	函館市教育委員会	A4両面4色刷り・三つ折り	1,000部	中国語(繁体字)	垣ノ島遺跡および大船遺跡に来訪した人に配布する両面リーフレット
史跡垣ノ島遺跡・史跡大船遺跡両面リーフレット	函館市教育委員会	A4両面4色刷り・三つ折り	1,000部	韓国語	垣ノ島遺跡および大船遺跡に来訪した人に配布する両面リーフレット
「史跡北黄金貝塚」パンフレット	伊達市教育委員会	A3・2つ折・両面カラー	30,000部	日本語	史跡北黄金貝塚の解説パンフレット
『噴火湾文化』Vol.19	伊達市噴火湾文化研究所	A4・16p	5,000部	日本語	史跡北黄金貝塚を含む市内文化財の情報を伝える
遺跡説明版マップ	つがる市教育委員会	A4裏表	5,300部	日本語	構成資産内の遺構地点に設置した簡易説明版、写真パネルの位置を案内する。縄文遺跡案内所で配布した。
資料館ガイド	つがる市教育委員会	A3見開き・4頁	8,000部	日本語	構成資産のガイダンス施設と位置付ける市内資料館の展示ガイド
史跡二ツ森貝塚	七戸町教育委員会	A3・4つ折り	4,000部	日本語	構成資産とガイダンス施設のパンフレット
特別史跡三内丸山遺跡リーフレット	三内丸山遺跡センター	蛇腹折4山(210mm×525mm 仕上がり105mm×210mm)	40,500部	日本語・英語・中国語(繁体・簡体)、韓国語	三内丸山遺跡・縄文時遊館観覧の案内リーフレット(日本語:170,000部、外国語:23,500部)

表23 パンフレットによる情報提供(観察指標Ⅶ-3関係)

名称	作成(改訂)主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要
北海道・北東北の縄文遺跡群まるごとナビ2024	縄文遺跡群世界遺産本部	A4・28頁	29,500部	日本語	北海道・北東北の縄文遺跡群の構成資産の概要や見どころ、イベント情報等について紹介したパンフレット
ワークシート	三内丸山遺跡センター	A4	WEB上での配信	日本語	学校向けワークシート HP「特別史跡三内丸山遺跡」内でダウンロード可
三内丸山遺跡ガイドブック	三内丸山遺跡センター	B5 192p	1,000部	日本語	三内丸山遺跡とその出土品について解説するガイドブック
三内丸山通信 第80号	三内丸山遺跡センター	A3 2p	3,000部	日本語	三内丸山遺跡に関する情報紙
三内丸山通信 第81号	三内丸山遺跡センター	A3 2p	3,000部	日本語	三内丸山遺跡に関する情報紙
ごしょの縄文プログラム(4～9月)	御所野縄文博物館 (いちのへ文化・芸術NPO)	A4・4P	4,000部	日本語	御所野縄文博物館で実施している縄文体験を紹介
ごしょの縄文プログラム(10～3月)	御所野縄文博物館	A4・4P	4,000部	日本語	御所野縄文博物館で実施している縄文体験を紹介
史跡入江・高砂貝塚リーフレット(増刷)	洞爺湖町教育委員会	A4・3つ折り	10,000部	日本語	入江・高砂貝塚の見学マップを掲載したリーフレット
リーフレット「国指定史跡 小牧野遺跡」	(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	A4・2項	8,000部	日本語	小牧野遺跡及びガイダンス施設のリーフレット
伊勢堂岱遺跡パンフレット	北秋田市	A3二つ折り	0	日本語	伊勢堂岱遺跡の概要や見どころ、アクセス方法などを掲載している
伊勢堂岱遺跡パンフレット	北秋田市	A4三つ折り	0	日本語	伊勢堂岱遺跡の概要や見どころ、アクセス方法などを掲載している
大湯ストーンサークル館パンフレット(日本語)	大湯ストーンサークル館	A4 3つ折り	50,000部	日本語	大湯ストーンサークル館と大湯環状列石のパンフレット
大湯ストーンサークル館パンフレット(英語)	大湯ストーンサークル館	A4 3つ折り	11,000部	英語	大湯ストーンサークル館と大湯環状列石のパンフレット

表23 パンフレットによる情報提供(観察指標Ⅶ-3関係)

名称	作成(改訂)主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要
北海道・北東北の縄文遺跡群まるごとナビ2024	縄文遺跡群世界遺産本部	A4・28頁	29,500部	日本語	北海道・北東北の縄文遺跡群の構成資産の概要や見どころ、イベント情報等について紹介したパンフレット
特別史跡大湯環状列石ガイドブック	大湯ストーンサークル館	A4 32ページ+表紙	300部	日本語	大湯環状列石及び大湯ストーンサークル館を紹介するガイドブックの増刷
展示図録	大湯ストーンサークル館	A4 49ページ	300部	日本語	展示図録の増刷
リーフレット『キウス周堤墓群見学・散策マップ』	千歳市教育委員会	展開A4・巻き三つ折り	5,000部	日本語	史跡キウス周堤墓群の見学ポイントの情報等 ※2021年度版の増補版
リーフレット『国指定史せきキウス周堤墓群』(子ども用)	千歳市教育委員会	展開A3・二つ折り	4,000部	日本語	史跡キウス周堤墓群の解説、資産の紹介 ※2020年度版の改訂版
AR展示解説カード「石棒」	千歳市教育委員会	A5(両面印刷)	4,500部	日本語	史跡キウス周堤墓群出土石棒の説明
大森勝山遺跡リーフレット	弘前市教育委員会	A4両面カラー・三つ折り	10,000部	日本語	既存リーフレットの増刷
大森勝山遺跡パンフレット	弘前市教育委員会	B5カラー・12ページ	500部	日本語	既存パンフレットの増刷
2024年度是川縄文館特別展パンフレット	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A3二つ折、4頁	5,000部	日本語	特別展「編み／組みの探究」の解説パンフレット
2024年度是川縄文館秋季企画展パンフレット	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A3二つ折、4頁	5,000部	日本語	秋季企画展「合掌土偶ができたころ」の解説パンフレット
社会科副読本「世界遺産になった！是川石器時代遺跡」	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A5、16頁	2,000部	日本語	小学生向け社会科副読本
合計			454,120部		

表24 ホームページによる情報提供(観察指標Ⅶ-3関係)

名称	運営主体	概要	アドレス	言語	更新回数	アクセス数
北海道・北東北の縄文遺跡群	縄文遺跡群世界遺産本部	北海道・北東北の縄文遺跡群の紹介	https://jomon-japan.jp/	日本語・英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)	40	706,060
北の縄文ポータルサイト	北海道縄文世界遺産推進室	北海道の縄文遺跡群に関する魅力・情報発信サイト	https://kitano-jomon.jp/	日本語、英語、中国語、韓国語、仏語	26	57,000
縄文世界遺産推進室	北海道縄文世界遺産推進室	縄文世界遺産推進室の取組を発信	https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/bns/jomon/	日本語	24	56,612
学んでみよう～北海道の縄文遺跡	北海道教育委員会	動画やVRツアーデータ等で北海道の構成資産を紹介	https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/bnh/147722.html	日本語	1	1,943
いしかり JOMON CLIP	北海道石狩振興局	石狩振興局管内の縄文に関連する情報を動画や写真で掲載し、その魅力を発信するサイト	https://www.ishikari.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kks/jomonclip.html	日本語	2	291
いぶりの縄文	北海道胆振総合振興局	北黄金貝塚及び入江・高砂貝塚の紹介や胆振総合振興局管内で行われる縄文関係イベント情報の紹介	https://www.iburi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kks/jomon/toppage.html	日本語	10	925
渡島の縄文	北海道渡島総合振興局	渡島管内の縄文文化に関する取組を紹介	https://www.oshima.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kks/jomon.html	日本語	—	860
あおもりの文化財	青森県教育委員会	県内の文化財の紹介	https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kyoiku/e-bunka/culture.html	日本語	1	3,077
美の国あきたネット	秋田県	秋田フォーラム告知	https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/bunka	日本語	2	—
外ヶ浜町	外ヶ浜町	外ヶ浜町公式ホームページ	https://www.town.sotgahama.lg.jp	日本語	30	8,000
むーもんエックス	大平山元遺跡もりあげ隊	情報発信	https://x.com/jomon_mumon	日本語	2,000	400,000
世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」	函館市教育委員会	函館市の「北海道・北東北の縄文遺跡群」を紹介するトップページ	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2017122200063/	日本語	0	3,947
【世界遺産】縄文文化と「北海道・北東北の縄文遺跡群」	函館市教育委員会	函館の縄文文化と世界遺産の概要を紹介するページ	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2017122200100/	日本語	1	2,258
【世界遺産】函館市の構成資産 史跡 垣ノ島遺跡	函館市教育委員会	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産である史跡垣ノ島遺跡を紹介するページ	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2022012400119/	日本語	1	3,076
【世界遺産】函館市の構成資産 史跡 大船遺跡	函館市教育委員会	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産である史跡大船遺跡を紹介するページ	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2022012400058/	日本語	2	3,513
【世界遺産】縄文関係刊行物(パンフレット・ポスター等)	函館市教育委員会	函館市の縄文関連刊行物を紹介するページ	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2020060200033/	日本語	1	288
【世界遺産】縄文遺跡群の世界文化遺産登録による効果促進施策のあり方	函館市教育委員会	世界文化遺産登録による効果を最大化することを目的に策定した「あり方」を紹介するページ	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2020070100071/	日本語	0	32

表24 ホームページによる情報提供(観察指標Ⅶ-3関係)

名称	運営主体	概要	アドレス	言語	更新回数	アクセス数
函館市縄文文化交流センター	函館市教育委員会	縄文文化交流センターの施設案内に関するページ	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014021000060/	日本語	0	1,290
縄文文化特別研究の公募	函館市教育委員会	縄文文化特別研究の公募内容に関する広報のページ	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014101600036/	日本語	0	21
函館市縄文遺跡群保存活用協議会	函館市教育委員会	函館市縄文遺跡群保存活用協議会の概要を紹介するページ	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2019090300059/	日本語	3	321
縄文紙芝居の貸出について	函館市教育委員会	縄文文化を紹介する子供向け紙芝居の貸出に関する広報のページ	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2019120200038/	日本語	0	48
「はこだて縄文学習デジタルブック」について	函館市教育委員会	タブレット端末等で利用可能なウェブコンテンツのページ	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2023042000027/	日本語	0	218
JOMON WEEK IN SUMMER 2024「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界遺産登録3周年記念企画について	函館市教育委員会	世界遺産登録3周年記念事業として行った企画について周知するページ	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2024071700032/	日本語	1	350
【終了しました】「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界遺産登録3周年記念企画について	函館市教育委員会	世界遺産登録3周年記念事業として行ったパネル展示について周知するページ	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2024061700097/	日本語	1	259
世界遺産登録3周年記念 はこだて縄文まつり2024 in 垣ノ島	函館市教育委員会	世界遺産登録3周年記念事業として行ったイベントについて周知するページ	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2024092700035/	日本語	1	453
史跡大船遺跡保存活用計画	函館市教育委員会	「史跡大船遺跡保存活用計画」の本編および概要版や、計画検討委員会の概要について掲載したページ	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2024061900039/	日本語	5	211
大船遺跡 縄文の森の樹木図鑑	函館市教育委員会	大船遺跡「縄文の森」に生息する樹木について紹介するページ	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2023090500067/	日本語	0	281
縄文遺跡	函館市南茅部支所	南茅部地域の縄文文化を紹介するトップページ	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2020012800083/	日本語	0	407
函館市縄文文化交流センター	函館市縄文文化交流センター	縄文文化交流センターの事業内容や開館状況に関するページ	http://www.hjcc.jp/	日本語 英語	36	18,901
函館市縄文文化交流センターX (旧Twitter)	函館市縄文文化交流センター	函館市縄文文化交流センター公式アカウントセンターに関するイベントや、縄文・地域に関する様々な情報を発信	https://twitter.com/hako_mai	日本語	53	85,080
噴火湾文化研究所	伊達市	伊達市噴火湾文化研究所の公式ホームページ 史跡北黄金貝塚の情報等を掲載	https://www.date.city.hokkaido.jp/funkawan/	日本語	10	3,500
史跡・世界遺産、資料館	つがる市	つがる市の公式ホームページ	http://www.city.tsugaru.aomori.jp/soshiki/kyoiku/bunkazai/shiseki	日本語・英語	3	—
つがる市JOMONポータルサイト	つがる市	田小屋野貝塚、亀ヶ岡石器時代遺跡、ガイダンス施設などの情報提供に特化したポータルサイト	https://jomon-tsugaru.jp/	日・英・中(簡・繁)・韓	5	—
旅の蔵七戸	七戸町観光物産推進協議会	史跡二ツ森貝塚及びガイダンス施設等の情報発信	https://www.shichinohe-kankou.jp/futatsumorikaizuka/	日本語・英語	9	2,845

表24 ホームページによる情報提供(観察指標Ⅶ-3関係)

名称	運営主体	概要	アドレス	言語	更新回数	アクセス数
Facebook七戸町教育委員会世界遺産対策室	七戸町教育委員会	史跡二ツ森貝塚及びガイダンス施設等の情報発信	https://www.facebook.com/%E4%B8%83%E6%88%B8%E7%94%BA%E6%95%99%E8%82%B2%E5%A7%94%E5%93%A1%E4%BC%9A%E4%B8%96%E7%95%8C%E9%81%BA%E7%94%A3%E5%AF%BE%E7%AD%96%E5%AE%A4-124505064563445/	日本語	44	16,484
特別史跡三内丸山遺跡	三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡の価値や内容、出土品、施設概要などを紹介している。	https://sannaimaruyama.pref.aomori.jp	日本語・英語・中国語・韓国語	61	366,324
御所野縄文公園	御所野縄文博物館	御所野遺跡の公式ホームページ(遺跡概要、イベント情報、アクセス等を掲載)	https://goshono-iseki.com/	日英韓中	600	134,506
X 御所野縄文公園	御所野縄文博物館	御所野遺跡のイベント、お知らせ、遺跡の様子や調査研究の様子を発信	https://twitter.com/goshono_jomon	日本語	309	404,700
Facebook 御所野縄文公園	御所野縄文博物館	御所野遺跡のイベント、お知らせ、遺跡の様子や調査研究の様子を発信	http://www.facebook.com/goshonoiseki/	日本語	309	28,958
Instagram 御所野縄文公園	御所野縄文博物館	御所野遺跡の様子を写真で発信する。	https://www.instagram.com/goshonoiseki/	日本語	315	111,113
史跡 入江・高砂貝塚	洞爺湖町	史跡入江・高砂貝塚の公式ホームページ 遺跡の概要やイベント情報等を発信	http://irie-takasago.net/	日本語	19	未測定
青森市	青森市	青森市の公式ホームページ(遺跡概要、ガイダンス施設概要を掲載)	https://www.city.aomori.aomori.jp/	日本語	4	1,725
国指定史跡 小牧野遺跡	(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	小牧野遺跡の公式ホームページ(遺跡概要、イベント情報、アクセス等を掲載)	https://komakinosite.jp/	日本語	21	55,457
国史跡小牧野遺跡/ 縄文の学び舎・小牧野館	(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	小牧野遺跡のFACEBOOK公式ページ(遺跡概要、イベント情報、アクセス等を掲載)	https://www.facebook.com/komakinosite/	日本語	99	34,531
史跡伊勢堂岱遺跡	北秋田市	伊勢堂岱遺跡の公式ホームページ(遺跡の概要、イベント、アクセス等を掲載)	https://www.city.kitaakita.akita.jp/isedotai	日本語	6	10,703
鹿角市HP 大湯ストーンサークル館	鹿角市	大湯環状列石および大湯ストーンサークル館の紹介、イベント等案内	https://www.city.kazuno.akita.jp/kanko_bunka_sports/bunkazai/7/5593.html	日本語	-	14,652
キウス周堤墓群	千歳市	史跡概要(記事・現況写真・地形図)、見学案内、パンフレットによる解説(PDFデータ/日・英・中(繁・簡)・韓)	https://www.city.chitose.lg.jp/docs/29954.html	日本語	14	2,393
大森勝山遺跡	弘前市	大森勝山遺跡並びに世界遺産登録の取り組みを紹介	https://www.city.hirosaki.aomori.jp/gaiyou/bunkazai/kuni/mori_katsuyama/index.html	日本語	9	1,114
八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	是川石器時代遺跡及び是川縄文館の公式ホームページ(遺跡・館概要、イベント情報、アクセス等)	https://www.korekawa-jomon.jp/	日本語・英語	72	145,648
合計					4,150	2,690,375

表25 構成資産の保存活用に関わる民間団体の概要(観察指標Ⅷ-1関係)

名称	団体の種別	会員数	設立年月	団体の概要
一般社団法人大平山元遺跡もりあげ隊	一般社団法人	10人	2024年4月	遺跡のPR活動・グッズ等開発・ガイド
一般財団法人道南歴史文化振興財団	一般財団法人	35人	2016年4月	ガイダンス施設である函館市縄文文化交流センターの指定管理者であり、構成資産である垣ノ島遺跡・大船遺跡の管理委託者。市内の発掘調査の調査実施者でもある。
北の縄文CLUB	任意団体	38人	1998年4月	土器や勾玉等の製作や遺跡清掃等の活動を通じ、縄文文化の普及啓発を行っている。2017年度北海道地域文化選奨受賞。2021年函館市市民貢献賞(教育文化功労)受賞。
道南縄文文化推進協議会	任意団体	1,215法人	2013年8月	2市1町の商工会議所・商工会で組織する「函館・北斗・七飯経済団体協議会」を母体としており、縄文文化の普及啓発に係るイベント開催やグッズ製作のほか、駅前ビルへの横断幕設置等も実施している。(1215法人(正会員58・賛助会員1157))
縄文DOHNANプロジェクト	任意団体	36人	2019年7月	土偶モチーフのキャラクターを使用したグッズの開発・販売や市内の公立小学校への寄贈、地元企業とのコラボレーション企画、イベント開催等、縄文を活用した活動を行っている。
オコンシベの会	任意団体	40人	2001年5月	史跡北黄金貝塚でのボランティアガイドを担う。
だて噴火湾縄文まつり実行委員会	任意団体	15人	1997年5月	史跡公園で開催する体験学習イベントの運営を担う。
つがる縄文の会	特定非営利活動法人	80人	2007年7月	田小屋野貝塚に関するイベントやフォーラム、研修会などを開催し、資産の情報発信に努めている。
つがる縄文遺跡案内人	つがる市教育委員会に属するボランティア組織	15人	2019年9月	田小屋野貝塚やガイダンス施設で、個人・団体向けのガイド活動を行っている。
二ツ森貝塚遺跡保存協力会	任意団体	20人	1997年4月	史跡二ツ森貝塚の復元竪穴住居の燻蒸や便益施設の清掃、草刈を実施している。
二ツ森貝塚ボランティアガイドの会	任意団体	8人	2021年4月	地元の有志が設立したボランティアガイド団体を引き継設立した。遺跡のボランティアガイドや体験活動を行う。
一般社団法人 三内丸山応援隊	一般社団法人	87人	1995年5月	三内丸山遺跡センターの受付、遺跡ガイド、ものづくり体験などの業務を行う。
NPO法人 三内丸山縄文発信の会	NPO法人	56人	2003年8月	年6回「縄文ファイル」を刊行し、遺跡の最新情報を発信するほか、「縄文塾」という講演会などを実施している。
いちのへ縄文里山クラブ	任意団体	28人	2024年4月	御所野遺跡や一戸町内の文化財の来訪者案内、清掃活動、教育普及活動などを行う。

表25 構成資産の保存活用に関わる民間団体の概要(観察指標Ⅷ-1関係)

名称	団体の種別	会員数	設立年月	団体の概要
藍の会	任意団体	8人	2024年7月	博物館ミュージアムグッズ作成や御所野遺跡のイベント協力などを行う。
御所野愛護少年団	任意団体	43人	1999年5月	一戸町立一戸南小学校3年生から6年生の児童で組織。御所野遺跡の美化活動やPR活動、調査研究などを行い、毎年成果発表を行っている。
アプタ・フレナイの会	任意団体	20人	2003年4月	洞爺湖町の貴重な遺跡への理解を深め、保護と活用を図り、発信していくことを目的としている。
TOYAKO縄文ガイドの会	任意団体	13人	2023年3月	世界遺産となった入江・高砂貝塚の価値の伝達や情報発信などのガイド活動を通じて地域に暮らす人たちの郷土愛の醸成や訪れる方々の満足度の向上を目指す。
(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	一般社団法人	6人	2014年10月	小牧野遺跡の保存活用及び周辺の保全等に取り組み、小牧野遺跡保護センター及び観察施設の指定管理者として管理運営を行っている。
伊勢堂岱遺跡ワーキンググループ	任意団体	23人	1997年4月	遺跡でのボランティアガイドや、情報発信、活用等を行っている。
伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイド	任意団体	44人	2015年7月	ボランティアガイドで、小学生から高校生で構成されている。
大湯SCの会	任意団体	40人	2019年7月	大湯環状列石(ガイダンス施設含む)での窓口業務及びガイド活動に従事している。
千歳文化財保護協会	任意団体	16人	1979年11月	千歳の文化財の保護普及活動や研究に取り組み、学習のための機関紙「ちとせぶんか」の発行等を行う。
キウス周堤墓群を守り活かす会	任意団体	37人	2014年6月	キウス周堤墓群をはじめ市内遺跡に関する学習活動や、キウス周堤墓群の継続的な保全に向けた市民側の支援活動等に取り組む。
史跡大森勝山遺跡保存活用推進会議	任意団体	19人	2013年7月	遺跡の草刈りなどの維持管理、公開活用イベントの実施、遺跡の保存管理を行う。
弘前縄文の会	任意団体	100人	2014年9月	大森勝山遺跡をはじめ、津軽地方の縄文遺跡の価値や魅力を伝えるために設立。大森勝山遺跡のガイド養成講座を実施している。
大森勝山縄文遺跡ガイドの会	任意団体	27人	2022年1月	大森勝山遺跡のガイド案内を実施している。
是川文化財愛護会	任意団体	13人	1974年7月	是川石器時代遺跡の環境整備や保全活動等の愛護事業を実施している。
八戸縄文保存協会	任意団体	146人	1995年10月	是川縄文館に関連する事業への協力や、縄文是川ボランティアへの支援、是川石器時代遺跡の周知PRイベント等を実施している。
縄文是川ボランティア	任意団体	40人	1996年10月	是川石器時代遺跡及び是川縄文館展示室のボランティアガイドや体験学習の指導、スキルアップのための内部研修等を実施している。
合計		2,278人		

表26 資産に関する地域住民、民間団体の活動(観察指標Ⅶ-1関係)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
ユネスコ世界文化遺産講演会	2024年8月24日	北海道世界文化遺産活用推進実行委員会	116人	児童・生徒並びに教員等に対し、世界文化遺産に関する取組や「北海道・北東北の縄文遺跡群」の顕著な普遍的価値の理解形成を図る講演会
縄文雪まつり	2025年2月8日～2月9日	北の縄文道民会議	13,640人	縄文時代をテーマに、専門家等による講演会やパネル展、ワークショップ、オリジナル雑貨の展示販売等を行うイベント
大平山元遺跡展示施設むーもん館オープニングセレモニー	2024年4月26日	大平山元遺跡もりあげ隊他	309人	大平山元遺跡展示施設むーもん館オープニングセレモニー 展示案内等
むーもんマルシェ	2024年5月5日	大平山元遺跡もりあげ隊	374人	遺跡来訪者へのおもてなしをメインとしたミニ市場 遺跡ガイド
むーもんマルシェ	2024年6月2日	大平山元遺跡もりあげ隊	160人	遺跡来訪者へのおもてなしをメインとしたミニ市場 遺跡ガイド
むーもんマルシェ	2024年7月7日	大平山元遺跡もりあげ隊	120人	遺跡来訪者へのおもてなしをメインとしたミニ市場 遺跡ガイド
むーもんマルシェ	2024年8月4日	大平山元遺跡もりあげ隊	147人	遺跡来訪者へのおもてなしをメインとしたミニ市場 遺跡ガイド
むーもんフェスタ	2024年9月8日	大平山元遺跡もりあげ隊	307人	遺跡ガイド、ワークショップ、アートイベントなど
むーもんマルシェ	2024年10月6日	大平山元遺跡もりあげ隊	171人	遺跡来訪者へのおもてなしをメインとしたミニ市場 遺跡ガイド
むーもん出張マルシェ	2024年10月27日	大平山元遺跡もりあげ隊他	300人	遺跡PR・ワークショップ
中学生ガイド	2024年7月3日	大平山元遺跡もりあげ隊他	32人	中学生による中学生への遺跡ガイド
函館縄文まつりへの出展	2025年10月6日	函館市	-	大平山元遺跡の紹介パネル展、リーフレット配布等
新ミュージアムグッズ完成報告	2025年3月26日	大平山元遺跡もりあげ隊	2人	大平山元遺跡展示施設むーもん館ミュージアムグッズの開発報告
万年橋小学校縄文授業	2024年4月9日	縄文DOHNANプロジェクト	30人	函館市立万年橋小学校において、小学3年生を対象とした縄文紙芝居やクイズ等
清掃活動	2024年4月20日	北の縄文CLUB	10人	史跡大船遺跡とその周辺におけるボランティア清掃活動
北海道空港協会通常総会 講演	2024年5月16日	北海道空港協会	28人	縄文遺跡に関する講師派遣の依頼を受け、文化財課職員が講師として講演を行った。
縄文遺跡群世界遺産の価値と活用について講話会	2024年6月12日	道南縄文文化推進協議会(函館商工会議所)	26人	道南縄文文化推進協議会総会時に、会員を対象とした講話会
ミニ石斧づくり	2024年6月22日	北の縄文CLUB	7人	南茅部総合センターにて、ミニ石斧を製作する体験会

表26 資産に関する地域住民、民間団体の活動(観察指標Ⅶ-1関係)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
どうなんJOMON発見！ in函館蔦屋書店	2024年8月4日	縄文DOHNANプロジェクト	40人	じょうもんかるた大会やじょうもんワークショップ、グッズ販売等
土器づくり	2024年8月24日	北の縄文CLUB	12人	南茅部総合センターにて、土器を製作する体験会
縄文文化講演会	2024年8月27日	日本近代史研究サークル	10人	世界遺産に登録された大船遺跡について深く知りたいとの要望を受け、文化財課職員が講師として講演を行った。
エントランス展示	2024年8月30日～2025年3月31日	函館市立南茅部中学校	-	地元にある縄文遺跡への興味関心の向上および理解促進を図るため、校舎1階エントランスに垣ノ島遺跡および大船遺跡の出土遺物を展示した。
青函交流フェスタ in金森赤レンガ倉庫	2024年9月14日～16日	縄文DOHNANプロジェクト	100人	じょうもんワークショップ、縄文パネル展示などを実施した。
土器野焼き	2024年10月12日	北の縄文CLUB	9人	大船遺跡体験広場にて、「土器づくり」で制作した土器の野焼きを実施した。
秋季植樹事業	2024年10月26日	南かやべ森と海の会	36人	史跡垣ノ島遺跡にヤマグリを20本寄附・植樹した。
青森・道南縄文産直市 in大宮駅	2024年11月9日・10日	縄文DOHNANプロジェクト	-	じょうもんワークショップ、縄文パネル展示などを実施した。
縄文遺跡講話	2024年11月15日	木古内町立木古内中学校	23人	縄文遺跡に関する講師派遣の依頼を受け、文化財課職員が講師として講演を行った。
縄文学習～縄文遺跡PRプロジェクト～	2024年11月19日	函館市立南茅部中学校	82人	総合的な学習の時間の一環として、縄文遺跡に関する講師派遣の依頼を受け、文化財課職員が講師として講演を行った。
JOMONで楽しむ和菓子体験	2024年11月30日	縄文DOHNANプロジェクト	10人	縄文とクワをテーマにした和菓子をつくるイベントを開催した。
縄文かるた大会	2025年3月16日	縄文DOHNANプロジェクト	50人	子どもから読み句を募集して製作したかるたで遊ぶかるた大会を開催した。
縄文関係グッズ配布	2025年3月27日	縄文DOHNANプロジェクト	3人	渡島・檜山の新小学1年生に向けて、ご当地カッターを掲載したクリアファイル約2,400枚を配布した。
史跡ガイド	2024年4月1日～11月30日	オコンシベの会	6,010人	資産内でのガイド、体験学習指導を計131回実施した。
木造高校講演会	2024年6月6日	NPO法人つがる縄文の会	140人	つがる市教育委員会の専門職員を講師とした「北海道・北東北の縄文遺跡群」に関する講演会
JOMON亀ヶ岡遺跡・田小屋野貝塚まつり2024	2024年9月7日	NPO法人つがる縄文の会	400人	ステージイベントや飲食・クラフト展の開催、バンケイガイづくり、火起こし体験など、学び楽しむ現地イベントを開催した。
来訪者へのガイド	2024年4月13日～11月30日	つがる縄文遺跡案内人	5,609人	実施期間中は平日を含む毎日、遺跡見学者へのガイド解説を実施した。
現地バスツアー	2024年11月30日	NPO法人つがる縄文の会	16人	田小屋野貝塚に加え、周辺の丸山遺跡・石神遺跡、森田歴史民俗資料館・市浦歴史民俗資料館を学芸員の案内で回るバスツアー

表26 資産に関する地域住民、民間団体の活動（観察指標Ⅶ-1関係）

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
ボランティアガイド養成講座「深掘り！縄文遺跡ものしり講座」	2024年12月14日	NPO法人つがる縄文の会	50人	資産の現地整備とガイダンス施設の整備内容とスケジュールを学芸員から一般市民向けに説明した。
語り部教室	2024年12月20日	NPO法人つがる縄文の会	29人	濱山哲也会員が出来島地区の歴史と縄文文化の関連を多岐の観点から語り、他の会員らと意見交換を行った。
JOMON亀ヶ岡文化フォーラム2025	2025年2月24日	NPO法人つがる縄文の会	120人	北海道庁の阿部千春特別研究員による基調講演、つがる市の史跡整備の取組や木造高校の地域振興活動の報告などに基づき、資産の保存活用を議論した。
JOMON奥津軽交流・交易シンポジウム2025	2025年3月2日	NPO法人つがる縄文の会	70人	中泊町博物館長の斎藤淳氏の基調講演、つがる市教育委員会の資産活用の取組の報告などに基づき、資産の保存活用、ガイダンス施設整備などを議論した。
二ツ森貝塚維持・管理活動	2024年4月19日～11月30日	二ツ森貝塚遺跡保存協力会	16人	二ツ森貝塚史跡公園内の竪穴住居の燻蒸、便益施設の清掃
二ツ森貝塚ガイド	2024年4月1日～2025年3月31日	二ツ森貝塚ボランティアガイドの会	1,043人	二ツ森貝塚と二ツ森貝塚館のガイド（史跡公園は12～3月冬季閉鎖）
二ツ森貝塚ジュニアガイド	2024年4月1日～2025年3月31日	二ツ森貝塚ボランティアガイドの会	211人	毎月第1日曜日と第3土曜日に行う小・中学生による二ツ森貝塚館のガイド
二ツ森貝塚の謎を解明せよ！	2024年4月1日～2025年3月31日	二ツ森貝塚ボランティアガイドの会	480人	二ツ森貝塚館の展示をテーマにした謎解きを行った。
二ツ森貝塚館体験講座	2024年4月1日～2025年3月31日	二ツ森貝塚を愛する会	24人	まが玉、プラ板などの体験講座
絵本読み聞かせ	2024年4月7日～2025年3月2日	二ツ森貝塚ボランティアガイドの会	79人	毎月第1日曜日に行う縄文時代に関する絵本の読み聞かせ
二ツ森貝塚ボランティアガイドの会初期講習会	2024年4月14日、21日	二ツ森貝塚ボランティアガイドの会	12人	新人ガイドの養成講座
手作り講座しゅり～ぬボンボン	2024年4月28日	二ツ森貝塚ボランティアガイドの会	20人	講師を招いてしゅり～ぬのボンボンづくりを行った。
道の駅しちのへの感謝祭PRブース出店	2024年5月17、18日、10月26、27日	二ツ森貝塚ボランティアガイドの会	-	道の駅しちのへの感謝祭に出店し、二ツ森貝塚のPRを行った。
うるし研ぎ出し体験	2024年5月19日	二ツ森貝塚ボランティアガイドの会	22人	講師を招いて漆の研ぎ出し
二ツ森貝塚清掃活動	2024年6月1日	七戸町たばこ販売協同組合	14人	二ツ森貝塚史跡公園のゴミ拾いを行った。
虫よけアロマスプレー	2024年6月22日	二ツ森貝塚ボランティアガイドの会	31人	講師を招いて植物成分についての座学とワークショップを行った。
世界遺産登録3周年記念活動	2024年7月27日～29日	二ツ森貝塚ボランティアガイドの会	25人	ガイドの会による史跡公園、二ツ森貝塚館案内を行った。

表26 資産に関する地域住民、民間団体の活動(観察指標Ⅶ-1関係)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
二ツ森貝塚館フォトラリー	2024年8月1日～2025年3月31日	二ツ森貝塚 ボランティアガイドの会		- 指定した貝塚館の展示資料の写真又はスケッチを行う。
おもてなし活動	2024年8月11日～12日、12月28日	二ツ森貝塚 ボランティアガイドの会		- 帰省客に向けた二ツ森貝塚PR活動を七戸十和田駅で実施した。
プラバン体験&フォトラリー	2024年9月13日	二ツ森貝塚を愛する会		- 帰省客に向けた二ツ森貝塚PR活動を七戸十和田駅で実施した。
手形アートワークショップ	2024年9月21日	二ツ森貝塚 ボランティアガイドの会	46人	子どもを対象に手形を使った作品作りワークショップ
二ツ森貝塚お土産品開発・販売	2024年1月12日～	二ツ森貝塚 ボランティアガイドの会		- 地元の製菓店と共同で二ツ森貝塚をテーマにしたブラウニーを開発した。
サイエンスカフェ	2024年10月19日	原燃テクノロジーセンター	150人	原燃テクノロジーセンターのイベントにガイドの会が招待され、ミニチュア土器づくり等のワークショップを行った。
縄文地球を守っていきます隊	2024年11月23日	NPO法人ハピたの	44人	なりきり縄文人企画
縄文カードファンミーティング	2024年12月21日	二ツ森貝塚 ボランティアガイドの会	12人	縄文カードの推しカード紹介とカードの交換会
鹿角製櫛づくり	2025年1月25日	二ツ森貝塚を愛する会	16人	十和田工業高校の生徒が製作した鹿角製櫛づくりキットを使ったワークショップ
しゅり〜ぬ塗り絵	2025年2月1日～28日	二ツ森貝塚 ボランティアガイドの会	26人	町内の児童館で製作したしゅり〜ぬの塗り絵を貝塚館内に掲示した。
ジュニアガイド発表会	2025年3月16日	二ツ森貝塚 ボランティアガイドの会	28人	ジュニアガイドによる発表会と交流会
アイシングクッキーづくり	2025年3月20日	二ツ森貝塚 ボランティアガイドの会	57人	遺跡をモチーフにしたアイシングクッキーづくり
遺跡ガイド	2024年4月1日～2025年3月31日	(一社)三内丸山応援隊	44,645人	来訪者に対して三内丸山遺跡の価値や特徴について伝える遺跡ガイドを行う。
体験学習	2024年4月1日～2025年3月31日	(一社)三内丸山応援隊	10,772人	ガイダンス施設内でミニ土偶作りなどの体験学習を行う。
御所野縄文公園クリーンデー	2024年4月20日、11月9日	一戸町教育委員会	370人	ボランティア団体や企業、一般参加による御所野遺跡の清掃活動(春秋各1回)
てづくりプログラム	2024年4月1日～2025年3月31日	一戸町教育委員会	901人	土器や勾玉づくり、縄文編み体験など縄文時代のものづくり体験プログラム
まるっと里山プログラム	2024年5月19日～2025年2月7日 計10回	一戸町教育委員会	65人	樹皮編みや縄づくりなど、縄文時代の里山利用を学べる体験プログラム
ごしょのdeまなびプログラム	2024年5月25日～2025年3月19日 計13回	一戸町教育委員会	109人	縄文土器の煮炊き体験、ぬいぐるみお泊まり会、星空観察、考古学者体験、冬の公園散策など御所野縄文公園を活用した体験プログラム

表26 資産に関する地域住民、民間団体の活動(観察指標Ⅶ-1関係)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
遺跡ガイド	2024年4月1日～2025年3月31日	いちのへ縄文里山クラブ	2,591人	御所野遺跡見学者へのガイド
縄文土器づくり体験	2024年6月8日	洞爺湖町教育委員会、縄文シティサミットinとうや湖委員会、アプタ・フレナイの会、TOYAKO 縄文ガイドの会	27人	縄文土器を自分で作ることで縄文時代の製作技術を学ぶ。
ボランティアガイド講習会	2024年6月16日	洞爺湖町教育委員会、TOYAKO 縄文ガイドの会	7人	遺跡ガイド育成のための講習会
縄文講演会	2024年7月14日 2024年8月25日 2025年3月29日	洞爺湖町教育委員会、縄文シティサミットinとうや湖委員会、アプタ・フレナイの会、TOYAKO 縄文ガイドの会	112人	縄文人の交流、貝塚からみる縄文人の暮らし、タイにおける世界文化遺産とインタープリテーションをテーマとした講演会を実施した。
とうや湖縄文まつり	2024年7月15日	洞爺湖町教育委員会、縄文シティサミットinとうや湖委員会、アプタ・フレナイの会、TOYAKO 縄文ガイドの会	230人	参加者誰もが楽しめる縄文体験メニューを通じて、世界遺産及び入江・高砂貝塚の理解を深めることを目的としたイベント
ナイトミュージアム	2024年8月12日	洞爺湖町教育委員会、縄文シティサミットinとうや湖委員会、アプタ・フレナイの会、TOYAKO 縄文ガイドの会	17人	復元竪穴建物で縄文人の夜の暮らしを体験する。
アプタ・フレナイの会「遺跡保全活動」	2024年9月23日	アプタ・フレナイの会	10人	高砂貝塚公園の清掃・草刈
「北海道・北東北の縄文遺跡群」パネル展	2024年9月14日～10月8日	洞爺湖町教育委員会、縄文シティサミットinとうや湖委員会、アプタ・フレナイの会、TOYAKO 縄文ガイドの会	50人	縄文シティサミット開催に合わせて「北海道・北東北の縄文遺跡群」のパネルを展示した。
縄文シティサミットinとうや湖	2024年10月7日・8日	洞爺湖町教育委員会、縄文シティサミットinとうや湖委員会、アプタ・フレナイの会、TOYAKO 縄文ガイドの会	411人	縄文文化を活用したまちづくりについての意見交換・エクスカーション
文化財防火デー土偶づくり体験	2025年1月25日	洞爺湖町教育委員会、アプタ・フレナイの会	25人	文化財防火デーに合わせ、避難訓練・消火訓練と縄文体験(土偶作り)を実施した。
土曜ガイドの日	2024年4月29日～11月25日の毎週土曜日	TOYAKO 縄文ガイドの会	7人	入江・高砂貝塚の定時ガイドを無料で行う。
縄文の学び舎・小牧野館開館9周年記念スペシャルデイ	2024年4月27日	(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	398人	ワークショップ等のイベント
世界遺産登録3周年記念イベント「こまきの縄文まつり」	2024年7月28日	(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	365人	ワークショップ等のイベント
こまきの縄文ワークショップ	2024年10月26日	(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	20人	ワークショップ等のイベント

表26 資産に関する地域住民、民間団体の活動(観察指標Ⅶ-1関係)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
親子で体験!縄文クッキング	2025年3月2日	(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	25人	体験教室
遺跡解説ガイド	2024年4月1日～2025年3月31日	(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	1,992人	来訪者に対する小牧野遺跡の解説(団体客のガイド数)
第23回北秋田市縄文まつり	2024年9月14日	北秋田市縄文まつり実行委員会	2,045人	遺跡とガイダンス施設周辺で縄文を体験できるイベント
遺跡ガイド	2024年4月1日～2025年3月31日	伊勢堂岱遺跡ワーキンググループ	610人	伊勢堂岱遺跡ワーキンググループによる遺跡ガイド
遺跡ガイド	2024年4月27日～29日、5月3日～6日、8月3日、4日、10日～15日、17日、18日	伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイド	-	小学生から高校生までのジュニアボランティアガイドによる遺跡ガイド
ストーンサークル夏至祭2024	2024年6月21日	大湯SCの会	300人	大湯ストーンサークル館内での講座、遺跡での合唱等催し物、夕日鑑賞を行う(約300人)。
史跡キウス周堤墓群維持管理活動	2024年5月27日、6月8日、7月23日、8月29日、9月2日、10月7日、11月18日	中央連合会(地域住民町内会)	延べ - 名	史跡全体の雑木・雑草等の刈取り撤去及び清掃(5/27・6/8・7/23・8/29)、史跡内の監視点検及び清掃(9/2・10/7・11/18)、見学者用駐車場の草刈及び刈草集積(5/27・7/23・8/29)
キウス周堤墓群清掃活動	2024年4月13日	キウス周堤墓群を守り活かす会	29人	構成資産内のゴミ拾い
キウス周堤墓群遺跡解説ガイド	2024年4月26日～11月23日	キウス周堤墓群を守り活かす会・千歳市(埋蔵文化財センター)	1,051人	キウス周堤墓群の来訪者に対する同行案内・解説(市民協働プロモーション事業として実施した。(延べ212日、ガイド登録者34名、ガイドを受けた来訪者数:延べ3,438人)
ちとせ縄文フォーラム2024冬「千歳の世界遺産～キウス周堤墓群と北海道の環をつなぐ～」	2024年12月22日	キウス周堤墓群を守り活かす会・千歳市(埋蔵文化財センター)	110人	ボランティアガイド研修会兼一般向け催し(市民協働プロモーション事業の一環)。周堤墓がテーマの講演会及び(公財)北海道埋蔵文化財センター職員と深川市・千歳市の埋蔵文化財担当職員による周堤墓・環状列石をテーマとした座談会
遺跡活用イベント	2024年5月4日、5月5日、7月6日	キウス周堤墓群を守り活かす会	40人	構成資産での植物クイズ、土偶プラ板作り、アクセサリー作りなど(市民協働プロモーション事業の一環。構成資産来訪者の内、参加者は延べ80名。7月は登録周年記念として実施、延べ40名)
大森勝山縄文遺跡ガイド養成講座	2024年6月29日	弘前縄文の会	28人	大森勝山遺跡を案内するガイドを養成する講座(大森勝山縄文遺跡ガイドの会と共催)
北海道の世界文化遺産構成資産遺跡見学会	2024年7月10日～12日	弘前縄文の会	24人	洞爺湖町・伊達市に所在する世界文化遺産構成資産遺跡の見学会を実施した。

表26 資産に関する地域住民、民間団体の活動（観察指標Ⅶ-1関係）

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
こども縄文体験会	①2024年7月29日 ②2024年7月30日	弘前縄文の会	68人	①勾玉製作体験、②縄文土器・土偶製作体験を実施した。
世界文化遺産登録遺跡見学会	2024年9月29日	弘前縄文の会	24人	大平山元遺跡の見学
縄文講座	①2024年10月7日、②2024年10月14日、③2024年10月21日	弘前縄文の会	84人	大森勝山縄文遺跡ガイドの会と共催
出前講座	①2024年10月23日 ②2024年12月12日	弘前縄文の会	67人	ねんど遊び、勾玉製作を実施した。
スキルアップ講座	①2024年5月24日 ②2025年1月19日	大森勝山縄文遺跡ガイドの会	28人	ガイドの会会員の資質向上と知識習得のための講座
令和6年度青森県考古学会秋季大会 「亀ヶ岡遺跡 これまでとこれから」	2024年11月16日	青森県考古学会	100人	大森勝山遺跡など青森県内の資産や同時期の遺跡との比較を行いながら、資産の遺構分布と性格について多角的に議論した。
遺跡・展示解説	2024年4月1日～2025年3月31日	縄文是川ボランティア	229人	是川石器時代遺跡とその出土品に関する解説
縄文体験学習	2024年4月1日～2025年3月31日	縄文是川ボランティア	669人	日曜日縄文体験コーナー等
是川遺跡クリーンデー	2024年10月25日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	19人	是川遺跡周辺の清掃・泥上げ
サポートスタッフ研修会	2024年5月18日・5月25日・6月8日・6月21日・6月22日・6月29日、2025年1月11日・1月25日・2月1日・2月15日・2月21日・2月22日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	225人	サポートスタッフ（ボランティア）として活動するための展示解説・体験指導等の研修
合計			99,853人	

表27 構成資産の保存活用に関わる管理団体の概要(観察指標Ⅷ-1関係)

名称	所有者／管理者	2024年度の従事者、従業員数	2024年度の団体の概要
外ヶ浜町	史跡大平山元遺跡の所有者・管理者	室長1名(兼務)、学芸員2名、従事者1名(兼務)	教育委員会世界遺産対策室が資産の保存管理を所管している。
函館市	史跡垣ノ島遺跡・史跡大船遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所属長1名, 専門職員2名, 行政職員3名	教育委員会文化財課が資産の保全管理を所管している。
伊達市	史跡北黄金貝塚の所有者・管理者	所属長1名、専門職員1名、行政職3名	教育委員会生涯学習課が資産の保存管理を所管している。
つがる市	史跡田小屋野貝塚・史跡亀ヶ岡石器時代遺跡の所有者・管理者	【資産保全管理に係る従事者数】 所属長1名、専門職員4名(1名所属長兼務)、行政職2名	地方公共団体(職員数377名)。 教育委員会文化財課が資産の保存管理を所管している。
七戸町	史跡二ツ森貝塚の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所属長1名、専門職員1名、行政職2名	地方公共団体(職員数151名)。 教育委員会生涯学習課が資産の保存管理を所管している。
青森県	特別史跡三内丸山遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所長1名、副所長1名、専門職員9名、行政職5名 ※世界文化遺産課職員を除く	教育委員会三内丸山遺跡センターが資産の保存管理を所管している。
一戸町	史跡御所野遺跡の所有者・管理者	所属長1名、専門職3名、行政職4名	一戸町教育委員会世界遺産課が資産の保存管理を所管している。
洞爺湖町	史跡入江・高砂貝塚の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所属長1名、専門職員2名	教育委員会社会教育課が資産の保存管理を所管している。
青森市	史跡小牧野遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所属長1名、専門職3名、行政職3名	教育委員会事務局文化遺産課が資産の保存管理を所管している。
北秋田市	史跡伊勢堂岱遺跡の所有者・管理者	所属長1名、専門職員2名、行政職1名	観光文化スポーツ部文化スポーツ課が資産の保全管理を所管している。
鹿角市	特別史跡大湯環状列石の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】所属長1名、専門職員2名、行政職2名	教育委員会大湯ストーンサークル館が資産の保存管理を所管している。
千歳市	史跡キウス周堤墓群の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所属長(兼務)1名(行政職)、専門職員6名、行政職員1名	地方公共団体(職員数1,102人)。 教育委員会埋蔵文化財センター及び主幹(国指定史跡担当)が資産の保存管理を所管している。
弘前市	史跡大森勝山遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所属長1名、専門職員2名、行政職3名、会計年度任用職員(土木技師)1名	教育委員会文化財課が資産の保存管理を所管している。
八戸市	史跡是川石器時代遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 館長1名、副館長1名、専門職員6名、行政職員2名	教育委員会埋蔵文化財センター是川縄文館が資産の保存管理を所管している。

4 2024年度の特記事項

縄文遺跡群世界遺産本部		・来訪者動向調査では日本人向けのアンケートに加え、外国人も対象にアンケートを実施した。
北海道		
青森県		・2024年4月26日、青森県の縄文遺跡群の情報発信拠点「あおり縄文ステーションじよもじよも」が開館した。 ・2024年9月23日、「あおり縄文ステーションじよもじよも」見学者10万人セレモニーを開催した。
岩手県		
秋田県		
001	大平山元遺跡	・2024年4月26日「大平山元遺跡展示施設むいもん館」が開館した。
002	垣ノ島遺跡	
003	北黄金貝塚	
004	田小屋野貝塚	・史跡整備基本設計が2025年3月に完成した。 ・2024年12月に青森県日本海(南側)洋上風力発電事業の事業者として、GPI・JERA・東北電力から成る企業体が選定された。
005	二ツ森貝塚	・二ツ森貝塚館のグラウンドに野焼き場と竪穴住居を整備し、2025年度から「体験広場」として活用する予定である。 ・二ツ森貝塚館の駐車場を増設し、イベント時に活用している。
006	三内丸山遺跡	・2024年11月5日、三内丸山遺跡見学者950万人達成セレモニーを開催した。 ・2025年3月28日、青森県自然・地域と再生可能エネルギーとの共生に関する条例が公布され、三内丸山遺跡の特別史跡範囲・資産範囲及び緩衝地帯が「保護地域」(再生可能エネルギーを電気に変換する施設を設置できない地域)に定められた。施行は2025年7月1日。
007	大船遺跡	・『史跡大船遺跡保存活用計画』を策定した。
008	御所野遺跡	・2002年度のオープン以後、御所野縄文博物館を含む御所野縄文公園は、一戸町が管理運営を行ってきた。2021年度から2023年度までの3ヶ年は一戸町より指定管理者に指定された特定非営利活動法人いちのへ文化・芸術NPOが管理運営を行い、2024年度から再び一戸町の直営で管理運営を行った。
009	入江貝塚	
010	小牧野遺跡	
011	伊勢堂岱遺跡	・2023年11月に策定した『史跡伊勢堂岱遺跡第Ⅱ期整備基本計画』に基づき、2024年8月から2025年3月にかけて園路舗装工事を行った。 ・工事に先立ち、7月に国の現状変更許可を得た。園路舗装工事は2025年度までの2か年で実施することとしており、現状変更も2か年で許可を得ている。
012	大湯環状列石	
013	キウス周堤墓群	・キウス周堤墓群の史跡整備事業において、園路の一部及び作業路(構成資産内・緩衝地帯)、ガイダンス施設(緩衝地帯)等を設置した(供用は2025年度から)。
014	大森勝山遺跡	
015	高砂貝塚	
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	・史跡整備基本設計が2025年3月に完成した。 ・2024年12月に青森県日本海(南側)洋上風力発電事業の事業者として、GPI・JERA・東北電力から成る企業体が選定された。
017	是川石器時代遺跡	・2024年4月2日 岩手県沿岸北部を震源とするマグニチュード6.0の地震が発生。八戸市の震度は5弱。構成資産への影響はないが、ガイダンス施設収蔵の重要文化財1点、施設設備等に被害があった。

5 総括

5.1 資産の顕著な普遍的価値と完全性・真実性に関する観察指標

・資産の価値及び属性に対する負の影響は、確認・予見されていない。

5.2 構成資産の保護・管理に関する観察指標

・構成資産における現状変更の件数が41件と、2023年度の34件に比べて増加した。主に史跡整備に伴うものであり、資産の価値に負の影響を及ぼす行為は見られない。

・大湯環状列石において2件、キウス周堤墓群において1件のき損が発生したが、地下遺構への影響はない。

・構成資産内における遺産影響評価の実施件数(詳細分析の要否判断件数)が44件と、2023年度の40件から増加しているが、資産の価値に負の影響を及ぼす行為は見られない。

・長期的には気温の上昇や大雨の頻度の増加が見られるが、気温や湿度、降水量、地下水位等の構成資産を取り巻く環境・植生は、2023年と比較すると大きな変化はない。自然災害による被害も発生しておらず、構成資産に対する負の影響は、確認・予見されていない。

・構成資産の調査研究等を担う専門職員の人数が66人と、2023年度と変わらず、調査研究等の体制が維持されている。

5.3 資産に影響を与える諸条件に関する観察指標

・緩衝地帯における民間の開発許可申請件数が40件と、2023年度の21件に比べて増加したが、法令に基づく許認可手続きが適正に行われており、資産の価値に負の影響を及ぼす行為はない。

・緩衝地帯内及びその周辺における遺産影響評価の実施件数(詳細分析の要否判断件数)が46件と、2023年度の55件から減少している。いずれも資産の価値に負の影響を及ぼす開発行為等はない。

・構成資産の価値に大きな影響を及ぼすような大気汚染、植生の変化、自然災害による被害は認められない。

・構成資産への来訪者数が約41万1千人と、2023年度の約43万1千人に比べて減少した。一部の構成資産では来訪者が増加しているが、ほとんどの構成資産においては来訪者が減少している。

・来訪者を構成資産に誘導する案内板(サイン)の設置数が394箇所と、2023年度の374箇所に比べて約5.3%増加した。

5.4 顕著な普遍的価値の伝達に関する指標

・資産に関する研修会等への参加者数が、約33万2千人と2023年度の約20万2千人に比べて大幅に増加した。地方公共団体及び地域住民等によって積極的に研修会等が開催されている。

・ホームページのアクセス数が約269万回と、2023年度の約355万回に比べて大きく減少している。ホームページの更新回数も4,150回と2023年度の4,356回に比べて減少しており、積極的なデジタル媒体での情報発信が求められる。

・構成資産の保存活用に関わる民間団体の会員数が2,278(個人1,063、団体1,215)と、2023年度の2,310(個人1,107、団体1,203)に比べて減少はしているものの、地域住民の積極的な構成資産の保存・活用への関与は維持されている。